

官報 號外

明治三十七年十二月二十五日 日曜日 印刷局

第二十一回 衆議院議事速記録第七號

明治三十七年十二月二十四日(土曜日)午後一時十分開議

議事日程 第六號 明治三十七年十二月二十四日

午後一時開議

- 第一 明治三十五年法律第四十九號中改正法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第二 古社寺保存法第十六條ニ依リ國庫ヨリ支出スヘキ金額ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第三 郵便貯金法案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第四 實用新案法案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第五 蠶病豫防法案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第六 煙草專賣局及製鐵所据置運轉資本補足ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第七 海軍工廠資金會計法案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第八 北海道官設鐵道用品資金會計法廢止法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第九 國債證券及貯蓄債券ノ利子所得稅免除ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第十 國債證券價格計算ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第十一 在外國帝國專管居留地特別會計法中改正法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第十二 (第一號)明治三十七年度歲入歲出總豫算追加案 (特第一號)明治三十七年度各特別會計歲入歲出豫算追加案 (追第二號)豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第十三 (第二號)明治三十八年度歲入歲出總豫算追加案 (特第一號)明治三十八年度各特別會計歲入歲出豫算追加案 (追第一號)豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第十四 未成年者飲酒禁止法案(根本正外一名提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第十五 水利組合條例中改正法律案(齋藤良輔外一名提出) 第一讀會
- 第十六 郡制廢止法律案(尾見澄五) 第一讀會
- 第十七 所得稅法中改正法律案(大畑純次) 第一讀會

○議長(松田正久君) 開會致シマス、諸般ノ報告ヲ致シマス

(書記朗讀)

久保田文部大臣ヨリ文部大臣ノ答辯ニ對スル再質問ニ對シ左ノ答辯アリ
衆議院議員神藤才一君提出文部大臣ノ答辯ニ對スル再質問ニ對シ別紙答辯書差進候也
明治三十七年十二月二十三日

衆議院議長松田正久殿 內閣總理大臣伯爵桂太郎

衆議院議員神藤才一君提出本大臣ノ帝國教育會ニ於ケル演說ニ關スル再質問ニ對スル答辯書

本大臣カ帝國教育會ニ於テ爲シタル演說ハ曩ノ答辯書ニ添付シタル演說速記ノ通ニシテ質問者ノ云フカ如キ文言ニ非ス、即チ毫モ帝國ノ威信ヲ毀損シ帝國議會ヲ侮辱シタルカ如キコトナシ
右重テ及答辯候也
明治三十七年十二月二十二日

衆議院議長松田正久殿 文部大臣久保田讓

花井卓藏君神崎東藏君磯部四郎君ヨリ「ニコライ」教會堂建設地ニ關スル質問主意書ヲ提出セラレタリ
議員ヨリ左ノ議案ヲ提出セラレタリ
外國ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券證券偽造變造ニ關スル法律案
提出者 花井 卓藏君 奧田 義人君

委員長理事左ノ通過選セラレタリ
實用新案法案
委員長 高橋 安爾君 理事 高橋 勝七君
海軍工廠資金會計法案
委員長 渡邊 修君 理事 星野 仙藏君

蠶病豫防法案
委員長 井上 甚太郎君 理事 廣瀬 久政君
古社寺保存法第十六條ニ依リ國庫ヨリ支出スヘキ金額ニ關スル法律案
委員長 大井 卜新君 理事 國谷 亨君

在外國帝國專管居留地特別會計法中改正法律案
委員長 橫井 時雄君 理事 野口 源一郎君
煙草專賣局及製鐵所据置運轉資本補足ニ關スル法律案
委員長 中西 光三郎君 理事 安島 重三郎君

明治三十五年法律第四十九號中改正法律案
委員長 久保田與四郎君 理事 江藤 哲藏君
北海道官設鐵道用品資金會計法廢止法律案外一件
委員長 望月 右內君 理事 菊池 武德君

國債證券及貯蓄債券ノ利子所得稅免除ニ關スル法律案外一件

委員長 米田 武八郎君 理事 宮本 嘉樂君

水利組合條例中改正法律案 委員長 多田 作兵衛君 理事 加瀬 禧逸君

未成年者飲酒禁止法案 委員長 野尻 邦基君 理事 澤田 佐助君

郵便貯金法案 委員長 三輪 信次郎君 理事 神戶 松之輔君

災害地租免除ニ關スル法律案外一件 委員長 中西 新作君 理事 神崎 東藏君

櫻井駿君ヨリ舊姓森本ニ復籍セル旨居出ラレタリ 委員長 柴 四 朗君 理事 松本 君平君

櫻井駿君ヨリ舊姓森本ニ復籍セル旨居出ラレタリ 委員長 柴 四 朗君 理事 松本 君平君

櫻井駿君ヨリ舊姓森本ニ復籍セル旨居出ラレタリ 委員長 柴 四 朗君 理事 松本 君平君

櫻井駿君ヨリ舊姓森本ニ復籍セル旨居出ラレタリ 委員長 柴 四 朗君 理事 松本 君平君

櫻井駿君ヨリ舊姓森本ニ復籍セル旨居出ラレタリ 委員長 柴 四 朗君 理事 松本 君平君

櫻井駿君ヨリ舊姓森本ニ復籍セル旨居出ラレタリ 委員長 柴 四 朗君 理事 松本 君平君

櫻井駿君ヨリ舊姓森本ニ復籍セル旨居出ラレタリ 委員長 柴 四 朗君 理事 松本 君平君

櫻井駿君ヨリ舊姓森本ニ復籍セル旨居出ラレタリ 委員長 柴 四 朗君 理事 松本 君平君

櫻井駿君ヨリ舊姓森本ニ復籍セル旨居出ラレタリ 委員長 柴 四 朗君 理事 松本 君平君

櫻井駿君ヨリ舊姓森本ニ復籍セル旨居出ラレタリ 委員長 柴 四 朗君 理事 松本 君平君

櫻井駿君ヨリ舊姓森本ニ復籍セル旨居出ラレタリ 委員長 柴 四 朗君 理事 松本 君平君

櫻井駿君ヨリ舊姓森本ニ復籍セル旨居出ラレタリ 委員長 柴 四 朗君 理事 松本 君平君

櫻井駿君ヨリ舊姓森本ニ復籍セル旨居出ラレタリ 委員長 柴 四 朗君 理事 松本 君平君

櫻井駿君ヨリ舊姓森本ニ復籍セル旨居出ラレタリ 委員長 柴 四 朗君 理事 松本 君平君

櫻井駿君ヨリ舊姓森本ニ復籍セル旨居出ラレタリ 委員長 柴 四 朗君 理事 松本 君平君

櫻井駿君ヨリ舊姓森本ニ復籍セル旨居出ラレタリ 委員長 柴 四 朗君 理事 松本 君平君

櫻井駿君ヨリ舊姓森本ニ復籍セル旨居出ラレタリ 委員長 柴 四 朗君 理事 松本 君平君

云フコトヲ思ヒマシタルガ故、過日以來取調ニ著手致シマシタ、其著手ノ結果、實ニ驚クベキ多額ノ脱稅ノアルコトヲ、發見致シタゴザイマス、其脱稅ノ總額ハ、一箇年先ヅ大略百二十萬五千圓、斯ウ云フ計算ニテ居リマス、勿論是ハ概略デアリマスカラ、必ズ是ト云フコトニ極メテハ、ハゴザイマス、此脱稅ヲ爲スニ方リマシテ、ドウ云フ方法ヲ以テ、此會社ガ脱稅ヲ爲シ居ルカト云フコトニ付キマシテモ、隨分精密ナル調査ヲ致シマシタ、彼會社ガ布哇或ハ爪哇、此方面ヨリシテ輸入スルコトノ此砂糖、之ガ一ト籠ト云フハ五百斤ト云フコトガ通例デアアル、ソレヲ四百斤ト云フコトヲ以テ、關稅ヲ胡麻化シテ居ルコト云フコトガゴザイマス、サウシテ其胡麻化シノ鹽梅ト云フモノヲドウ云フヤウニシテ遣ッテ居ルカト云フ、彼ノ本船カラシテ小船ニ積込シテ、稅關マテ持ッテ行キマストコロノ道筋ニ於テ、其船子ニ命ジテ、其一籠ノ内ヨリ、即チ凡ソ百斤位ノモノヲ拔去ッテシマフ、サウシテコレヲ此船底ヲ二重ニシテ、其船底ニ隱シテシマウテ置イテ、殘ル四百斤ソコロノモノニ於テ、稅關ヲ通過セシメ、サウシテ其稅ノ部分ハ、彼ノ製造場ヘ直ニ送り込シテ、サウシテコレヲ「密」ニ入レテ、誠ニ巧ニ稅關吏ノ目ヲ暗マシテ居ルコト云フコトガゴザイマス、サウシテ稅關吏ガ、偶々檢査ノアル場合ニ於キマシテハ、其方面ニ張番ヲ付ケテ置イテ、直ニ稅關吏ノ來ルキニ當ッテハ、電話其他ノ隱語ヲ以テ之ニ通知スル、サウシテ又檢査スル場合ニ於キマシテハ、其量目ヲ計ルニハ、秤ニ其仕掛ヲシテ居ル秤ヲ使ッテ居ル、斯ウ云ウコトガゴザイマス、サウシテ巧ニ其稅關吏ノ目ヲ暗マシテ居ルコト云フコトハ、實ニ數年來ノコトデアアル、サウシテ此一日ニ彼ノ會社ト云フモノハ、凡ソ此四百籠ト云フモノヲ製造シテ居ル、其四百籠ノ中ニ於テ、凡ソ百斤ト云フモノヲ一ツ拔キマシレバ、其稅額ノ量分ト云フモノハ、凡ソ四萬斤ト云フモノガ稅額ヲシテ居リマス、之ヲ其一箇月凡ソ百斤位ノ稅額ガアルカト云ヒマスレバ、殆ド之ガ十萬圓以上、十萬四千圓ソコノ「ニ」ナッテ居リマス、一箇月ノ稅額ガ之ヲ積ッテ、詰リ此一箇年ニ脱稅額ガ百萬圓以上、即チ百二十萬ソコノ「ト」云フモノニナッテ居ル、又此會社ト云フモノハ、其方ノ「ミ」デナイ、他ノ「ラム」酒ノ製造ノ方ニ於キマシテモ、凡ソ一箇年ニ百萬圓位ノ稅額ト云フコトハ、本員ガ調査ノ結果、確メタルデアアル、此之ヲ其算用ヲシテ見ルト云フト、一年ニ少ナクトモ百萬圓以上ノ稅額ト云フモノガアルニ至リマシテハ、實ニ是ハ奇怪ナル事柄デゴザイマス、斯ウ云フコトハ、之ハ唯其内部カラ見タトコロノ觀察デゴザイマスガ、外部カラシテ又之ヲ見マスレバ、尙又之ヲ確ムルノ法ハ、隨分澤山ゴザイマス、第一此會社ナルモノハ、近頃マデ實ニ其甚ダ不景氣デアッテ、殆ド此配當ナント云フモノハナカダ、全ク無配當、殆ド缺損ト云フモノガ、年々入ッテ居タ、ソレガ近來ニ至ッテハ、二割以上ノ此配當ヲシテ居ルコト云フコトハ、ドウ云フ結果ヨリ此處ニ至ッテモ「デ」ゴザイマス、一割以上トスレバ、此會社ハ二百萬圓ノ會社デゴザイマス、少ナクトモ五十萬圓以上ト云フモノハ、ソコニ其利益ガナケレバ、此配當ハ出來マセヌ、又聞クトコロニ依レバ、此會社ト云フモノハ、種々ノ方面ニ賄賂ヲ使ッテ、或ハ稅關ニ賄賂シ、新聞紙ニ賄賂シ、其他ニ又警察官其他種々ノ方面ニ向ッテ、賄賂ヲ使ッテ、サウシテ巧ニ其網ヲ潛ッテ居ルト云フ風説ヲ聞キマス、斯ウ云フコトヨリシテ見ナレバ、此會社ト云フモノハ、ドウシテモ百萬圓以上ノ利益ガナケレバ、ソレガケノ働キハ著カナインデゴザイマス、デ尙之ヲシテモウツ確メタルコトノ方法ハ、此會社ナルモノガ、競賣ノ結果、此賣出シタトコロノ代價ガゴザイマス、之ハ種々時事新報ニ依ッテ、十分ソレハ明カニナッテ居ル、ソレガ此一箇年、昨年ノ十月カラ本年ノ十月ニ至ル一箇年ノ間、彼ガ其賣出シタトコロノ代價ガ、一籠ニ付イテ、ドレダケノ代價ヲ以テ、賣捌イテ居ルカト云フコトヲ見レバ、此四種、三種、二種、一種ト、此四通ニナッテ居リマス、其第四種ト云フモノニ付イテ、百二十九斤

ト云フモノガ、百斤ニ付イテ金ガ十五圓四十錢、此代價ガ十九圓八十六錢六厘、三種ノ分ガ八十八斤アリマシテ、是ガ十四圓五十五錢、第二種ノ分ガ六十四斤半、是ガ十三圓六十錢、第一種ガ六十四斤半、是ガ六圓八十五錢、此總計ガ三百四十四斤ト云フモノニナリ居リマシテ、其代金ト云フモノガ、四十五圓五十八錢八厘、ソレデ之ニ對スルトコロノ税金ト云フモノガ、三十四圓四十錢掛テ居リマシテ、ソレデ此等ノトコロモノニ就キマシテ考ヘテ見マシテモ、ドウシテモ此工費カラ、其他ノモノヲ算用シテ見マシテモ、餘程御缺損ガアル、其缺損ノ往クトコロカラ見テハ、ドウシテモ此會社ニ利益ノアル譯柄ガナイデゴザイマシテ、此賣上ケタトコロノ代價ヲ調ベテ見ルト云フトサウスルト云フトニナリマシレバ、此會社ト云フモノガ、何故ニ此五十萬圓ト云フ多額ノ配當ガ出來マシタカト云フトニ付イテハ、確カニ此會社ニ不正ノ行為ガアルト云フトコトハ、最早是デモウ瞭々タルモノデゴザイマシテ、斯ウ云フ此明カナルトコロノ税金ノアルニ拘ハラズ、當局者ガ何故ニ今日マデ之ヲ默過シテ居ルカ、之ヲ默々ノ間ニ付シテ居ルカト云フトニ付キマシテハ、實ニ此本員ハ怪訝ニ堪ヘナイデゴザイマシテ、本員ハ此唯一會社ニ付イテ、此一會社ニ對シテ、攻撃スルト云フノ必要ハナイケレドモ、今日ノ此場合ニ於キマシテ、隨分此税金ノ多イト云フ事柄ヲ聞クニ付イテ、一ツノ之ハ例證トシテ、十分舉ゲルニ足ルト云フトコトハ、本員ハ信ジマシテ、此會社ハ一會社ニシテ即チ百萬圓以上ノ税金ガアルト云フトコトナレバ、其他ノ開港場、或ハ長崎、或ハ神戸、函館、此諸所ニ於テ斯ノ如キモノガアレバ、我輩ハ甚ダ此疑ヒマシテ、今日ハ我國ニ於キマシテハ、未ダ此協定税率ナルモノガ、脱スルトコトヲ得マセヌ故ニ、關稅ノ如キモノハ、思フ存分ニ掛ケルコトハ出來マセヌケレドモ、之ハ近キ將來ニ於テ、此稅權ヲ回復シ、サウシテ此關稅ノ如キモノハ、大ニ發達ヲ進メナケレバナラヌト云フトコトハ、目下ノ急務デゴザイマシテ、其場合ニ於キマシテ、今日ノ此僅カノ關稅デスラ、十分ニ取締リガ付カナイ、唯此一會社ニ付イテスラ、斯ノ如ク多大ナル税金ガアルト云フトコトニ至リマシテハ、將來我國ノ稅權ノ上ニ於テ、甚ダ私ノ疑義ヲ抱クノデゴザイマシテ、且此事柄ト云フモノハ、外國ノ信用ニ關係ヲ及ボシマシテ我國ノ今日ノ時局ノタメニモ、外國ヨリ此關稅ヲ抵當ニシテ、金ヲ借ルト云フトコトノ必要ガ迫リテ居ルトコトデ、此關係ニ於テ斯ノ如ク不取締ガアルト云フトコトニ至リマシテハ、外國ノ信用ハ如何バカリ墜チマシテ、日本ノ關稅ト云フモノハ當テニナラヌ、其稅關吏ガイロノ私ヲシテ、サウシテ此税金ヲ多カラシメルト云フトコトニナリ日本ノ關稅ハ當テニナラヌ、斯ウ云フトコトニナリマシタナラバ、大ニ我邦ノ信用ノ上ニ關係ヲ及ボシマシテ、殊ニ今日ノ場合ハ、ドウ云フ場合デアルカト云ヘバ、是ハ諸君モ御承知ノ時局デアレ増稅ニ次グニ増稅ヲ以テシ、隨分無理ナルトコロノ稅法モ設ケテアリマシテ、本員ノ目カラ之ヲ見ナラバ、今回増稅ヲシタルトコロノモノハ、或ハ所得稅、相續稅ト云フモノニ於テハ、稍々其當ヲ得テ居ルカ、其他ノ稅法ニ於キマシテハ、殆ド皆惡稅ト云ハネバナラヌ、斯ウ云フヤウナ稅法ヲ設ケルモ、何故カト云ヘバ、今日ノ時局ニ於テハ致方ガナイ、止ムヲ得ナイ場合ト云フトコトニ至リマシテ、本員ノ如キモ實ハ涙ヲ吞シテ、之ヲ贊成シテ居リマシテ、斯ウ云フ場合ニモ拘ハラズ、此關稅ニシテ是ノ如ク不取締ノタメニ、多クノ脫稅者ガ生ズルト云フトコトニナリマシテハ、當局者ハ之ニ對シテドウ云フ考ヲ抱キマシテ、甚ダ本員ハ此度設ケタルトコロノ稅法ニ於テモ、將來如何ナル結果ヲ生ズルカト云フトコトニ付イテ、甚ダ心許ナイコトデアリマシテ、ソレデ本員ハ是ニ於テ多辯ヲ要シマセヌ、唯當局者ニ望ムトコロノモノハ此略易イトコロノ税金ニ對シテ、ドウ云フ處分ヲ致スカ、又今マデドウ云フ手段ヲ執ッテ居ルカト云フトコトガ、明答ニ與リタイト云フトコトデアリマシテ、若シモ是ノ如キモノヲ忽セニスルトコトニ至リマシテハ、尙之ニ倣ヒマシテ、他ノ稅目ニ

於テモ、ドレダケノ脫稅者ヲ生ズルカ分ラヌ、サナキダニ、今日ハ酒稅ナリ、或ハ煙草稅ナリ、隨分脫稅ガアルコトヲ承知シテ居ル、或人ハ云フ將來日本ノ酒屋ハ、或ハ煙草業ヲ爲ス者ハ、最早名譽ヲ重ズル者ハ、ナルモノハナカラウ、何ガ故カト云ヘバ、脫稅ヲシテマカリ違ヘ捕ヘラレル、其時ニ於テハ赤イ着物ヲ着ルト云フトコトヲ、承知シテヤラナケレバナラナイカラシテ、名譽アル者ハサウ云フ業ニ就カナイヤウニナルト云フトコトハ、本員ハ承知シテ居ル、サウ云フヤウニナルト云フトコトハ是ハ畢竟稅ノ辛イ故デモアリマセウケレドモ、又一方カラ見ナラバ、其當局ノ取締ノ惡イ結果デアルト、私ハ思ウノデアル、取締ヲ嚴重ニシマシレバ、決シテサウ云フヤウニマデ至ル譯柄ガナイデゴザイマシテ、尙此事ニ就キマシテ、新聞ニ揭ケテアルトコロヲ參考ニ供シマシレバ、尙詳シイ事柄ガゴザイマシテ、私ハ此新聞ヲ證據ニハシナイケレドモ、此新聞ニ舉ゲテアルトコロノモノハ、一ノ參考ニナラウト思ヒマシテ、チヨットソレヲ讀ミ見マシテ、(「簡單々々」ト呼ビ、又「無用々々」ト呼ビ、又「讀ムハ止メテ貫ヒタイ」ト呼フ者アリ)新聞ハ一般ニ出テ居ルコトデアルカラシテ、新聞ノ朗讀ハ吾輩ニハ省イテ、サウシテ唯此參考ニ供スルノハ、本月ノ十三日ノ都新聞、或ハ萬朝ニ詳シイコトガ出シテアリマシテ、決シテ我輩ハ之ヲ證據ニハシナイガ、一ノ參考デアリマシテ、唯此事ヲ一言シテ置キマシテ、終リニ臨ンデ一言シテ置キマシルトコロノモノハ、當局者ガ將來ニ對シテ、ドウ云フ處置ヲ爲スカト云フトコトガ、當局者ヨリシテ承リタイトコロデゴザイマシテ、本員ハ若シ此事柄ニ於キマシテ、當局ガ處置ヲ致サヌトキニ於テハ、本員ノ此職ニ在ル限リ、本員ノ命脈ノアル限リハ、飽迄モ之ヲ質問シテ、是ガ明確ニ至ラナイトキハ、止マナイト云フトコトヲ、私ハ一言致シテ置キマシテ、唯要スルトコロノモノハ、今マデ政府ガ、此明カナルモノニ對シテ、ドウ云フ處置ヲ執ッテ居ツカ、是カラ先ハドウ云フ方針ヲ執ルカト云フトコトニ付イテ、明カニ御答辯ニ與リタイ、或ハ當局ハサウ云フトコトハナイト云フトコトヲ、云ハル、カ知ラヌケレドモ、火ノ無キ處ニ煙ハ立チマセヌ、是ノ如ク新聞デ言フト云ヒ、或ハ道路ノ風説ニナリ、或ハ之ガタメニ告發モ起ッテ居リマシテ、即チ本月ノ三日東京地方裁判所ニ訴ヘテ出テ居ル、是等ノモノニ對シテ、司法官ハドウ云フ判決ヲ與ヘルカト云フトコトハ、未ダ分リマセヌケレドモ、是ガ告發ヲシテカラ、既ニ十有餘日ヲ費スケレドモ、未ダ檢事ハ公訴モ起サナケレバ、却下モシナイ、其儘ニシテアルト云フトコトハ、是亦甚ダ其意ヲ得ナイ事柄デゴザイマシテ、尙此上ニ於テ、如何ニ政府ハ之ヲ處置スルカト云フトコトハ、大ニ吾々ハ刮目シテ是ハ見ナケレバナラヌ事柄デアルト思ヒマシテ、唯此一言ヲ以テ、私ハ當局者ニ、其答辯ヲ促スノデゴザイマシテ

○議長松田正久君 花井卓藏君ノ質問演說ガアリマシテ 花井卓藏君

○花井卓藏君登壇

○花井卓藏君(三百七番) 唯今非常ニ慷慨悲憤ノ口調ヲ以テ、質問ノ演說ガゴザイマシタガ、私ノハ慷慨モナク、悲憤モナク、唯冷々靜々、法律上ノ意見トシテ、疑ヒヲ解決シテ戴キタイト云フ趣意ニ依ッテ、提案ヲシタノデゴザイマシテ、而シテ「ニコライ」問題ナド申シマシルト云フト、何カ此日露ノ戰爭ニ對シテ、敵愾ノ餘情デモ洩ラヌノデモアラウカト、察セラレルトデゴザイマシテ、決シテ左様ナ次第デモゴザイマシテ、又普通質問演說ニゴザイマシテ、此點ニ關スル政府ノ措置ヲ緩慢ナリシテ、彈劾ノ意味ニ於テ質問ヲ致ス趣意デモナク、全ク冷淡ナル質問ナラシメテ、ソレ故ニ演壇ナドニ立テ演說ヲスルト云フヤウナ氣ハナカッタデスガ、質問書ニ書イテアル點ノ盡キザルトコロダケヲ、極ク數分ノ間申上ゲテ置カウト思フデゴザイマシテ、「ニコライ」教會堂ノ土地ノ性質ト云フモノハ今日ニ始マタル問題デハナイノデ、古キ以前ヨリ致シマシテ、一ノ宿題ニナリテ居ルデアリマシテ、沿革ニ依ッテ研究ヲ致シテ見マシルト、此土地ハ明治五年ニ舊宇都宮ノ藩

主ノ戸田家ヨリ、ニコライ氏ガ一千四百圓ト云フ金ヲ以テ買求メラレタ土地サウデアアリマス、然ルトコロ外國人ニ土地ノ所有權ヲ許スト云フコトハ國法ノ禁ズルトコロデアルト云フ趣意ニ於テ、政府ガ之ヲ收用ヲ致シマシテ、官有地第二種ニ編入セラレテ、以テ今日ニ至リテ居ル譯サウデアアリマス、尤モ、之ヲ買受ケル當時ニハニコライト云フ名義ニアラスシテ、渡邊某ト云フ名義ヲ以テ買求メラレタコトアリマス、而シテ政府ハ一旦收用セラレテ、此土地ヲ如何ナル名義ヲ貸與ヘラレタコト申シマス、露國公使館ノ附屬地、露國公使館ノ祈禱堂ト云フ意味ニ於テ、貸與セラレテ居ルノサウデアアリマス、此處ガ私が一ツ疑ヲ起ス問題、御承知ノ如ク、日露ノ戰爭ト云フモノガ、始マリマシテ、兩國ノ和親ト云フモノガ、斷絶ニ歸シテ居ルノデゴザリマス、云フマデモナク、公使館ハ通商條約ノ繼續スル場合ニ於テ、存續スベキ性質ノモノデゴザリマシテ、修交ノ斷絶ト共ニ、ソレノ楔子トナリ、機關トナルベキ公使館ト云フモノ、必要ヲ認メナイ、故ニ公使館ト云フモノハ立去ラレマシテ、サウシテ公使館ト云フモノガ引拂ハレタコト云フ事態ニナリテ居ルノデゴザリマス、本タル公使館ト云フモノガ無イノニ、其公使館ノ延長トモ云フベキ、此附屬地ト云フモノガ、存續スベキ謂ハレハ私ハアルマイト思フデアリマス、併ナガラ是ガ民法上ノ貸借關係ニ依リテ、成立シテ居ルコロ土地ト云フナラバ、別デゴザイマス、若クハ又條約ニ依リテ若クハ又法律ニ依リテ認セラレテ居ルコロ、永代借地權ト云フナラバ、格別デゴザリマス、併ナガラ決シテ左様ナク第ハナイ、民法上ノ貸借關係ニ依リテ設定セラレタル土地ニモアラズ、又條約若クハ法律ニ據リテ、是認セラレタルコロ、永代借地權ヲ有スル土地ニモアラズ、サレバト云フ、外國人デアアルカラシテ、民法上ノ所有權ノアルベキ謂ハレハ無論デゴザリマス、今政府ガ如何ナル趣意ニ依リテ、如何ナル法律上ノ名義ノ下ニ於テ、此建物ト云フモノ、存續ヲ許サレテ居ルカ、建物ノ下ニ在ル土地ニ對スル權利ハ、如何ナル法律上ノ名義ニ依リテ認セラレテ居ルノデアアルカ、之ヲ私ガ政府ニ向テ問ヒタイノデアアル、全體ハ一種ノ感情論ヨリ云ヒマシタナラバ、或ハ皇城ノ眼下ニ瞰下ストカ、或ハ此土地ハ僅ニ千四百圓ヲ買デ東京ノ真中ニ大伽藍ヲ築イタカ云フヤウナ感情ノ論トカ、算盤ノ論トカ、前辯士ノヤウナ慷慨悲憤ノ口調ヲ以テ、之ヲ論ジマシタナラバ、趣味モゴザイマセウシ花モゴザイマセウガ、私ハ左様ナ趣意ニ於テ、此問ヲ起スノデゴザイマセウ、免ニ角此問題ハ、立法部ニ於テモ法律ノ上ニ於テモ、解決シテ置キタイト云フ考ヲ持テ居リマスガ、ソレヲ致シマスル位地ト、機會トヲ私ハ有シマセウガ故ニ、幸ニ今期議會ヲ機トシテ、此問題ヲ提出シテ政府ニ對シテ、私ノ疑ヲ釋イテ貰ヒタイ、否ナ、滿天下ノ法律問題トシテ、疑ヲ抱イテ居ル人々ノ心配ヲ解除シテ貰ヒタイト云フ、斯ウ云フ趣意ニ於テ、此問題ヲ提出シタ次第デゴザイマス、吾々ガ演壇ナド立テ質問スル際ニ、速ニ政府ノ答辯ヲ聞コトヲ望ム、斯ウ云フガ筆法デゴザリマスガ、私ハ靜ニ除ロニ研究シテ、サウシテユックリト確カニ間違ヒノナイトコロヲ答ヘテ貰ヒタイト云フコトヲ、此處デ添ヘテ申シテ置キマス

○議長(松田正久君) 是ヨリ議事日程ノ議事ニ移リマス、日程第一明治三十五年法律第四十九號中改正法律案ノ第一讀會ヲ繼續シテ、委員長ノ報告ガアリマス——久保田與四郎君

第一 明治三十五年法律第四十九號中 改正法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)

○久保田與四郎君(二百二十三番) 簡單デゴザイマスカラ、此處デ御報告致シマス、此案ハ要スルニ國勢調査會ヲ、時期ガ惡ルイ故ニ、少シシテ延バスト云フ趣旨デアリマス、是ニ對シマシテ去ル二十一日ニ委員會ヲ開キマシタ、出席セラレタ方ハ六名デゴザイマシ

テ、全會一致ヲ以テ本案ハ可決スベキモノト決定致シマシタ、其趣旨ハ本案提出ノ理由ト同ジコトデゴザイマス、要スルニ此經費ノ問題ト、モウ一ツハ、戰爭ノタメニ此人口若クハ職業等ノ狀態ガ變ジテ居リマス、此場合ニ調査ヲスルト云フコトハ、甚ダ宜シクナイト云フデアリマス、委員會ハ第一ノ理由ニ最モ重キヲ置イテ、一致之ヲ可決スベキモノト決定致シマシタ、此段御報告致シマス

○議長(松田正久君) 本案ニ付イテ、第二讀會ヲ開クヤ否ヤノ決ヲ採リマス

○恒松隆慶君(百五十七番) 本案ハ頗ル簡單ナ問題デゴザイマスカラ、讀會ノ順序ヲ略シテ、直ニ決セラレんコトヲ望ミマス

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議ニ贊成ガゴザイマスガ、讀會ヲ省略シテ直ニ決ヲ採ルコトニ異議アリマセヌカ

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告通異議ハアリマセヌカ

明治三十五年法律第四十九號中改正法律案 確定議

○議長(松田正久君) 然ラバ委員長ノ報告通決定シテ、之ヲ確定議ト認メマス——議事日程第二古社寺保存法第十六條ニ依リ國庫ヨリ支出スヘキ金額ニ關スル法律案ノ第一讀會ヲ繼續シテ、委員長ノ報告ガアリマス——大井ト新君

第二 古社寺保存法第十六條ニ依リ國庫ヨリ支出スヘキ金額ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)

○大井ト新君(二百六十五番) 古社寺保存法第十六條ニ依リ國庫ヨリ支出スヘキ金額ニ關スル法律案デス、是モ單簡ナ問題デアリマシテ、委員會ニ於テハ此原案ニ決定ヲ致シマシタ、其理由ハ別ニアリマセヌカ、時局ニ依リテ此改正ヲスルノハ、當ヲ得タモノト決議ヲ致シマシタ、此段報告致シマス

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告ヲ討論ニ附シマス

○恒松隆慶君(百五十九番) 本問題モ頗ル簡單ナ問題デアリマスカラ、直チニ第二讀會ヲ開キ、讀會ノ順序ヲ省略シテ、決定セラレんコトヲ望ミマス

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議ニ贊成ガアリマスガ

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議ニ贊成ガアリマスガ

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議ニ贊成ガアリマスガ、讀會ヲ省略シテ、直ニ議スルコトニ異議アリマセヌカ

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議ニ贊成ガアリマスガ、讀會ヲ省略シテ、直ニ議スルコトニ異議アリマセヌカ

古社寺保存法第十六條ニ依リ國庫ヨリ支出スヘキ金額ニ關スル法律案 確定議

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告通、異議ハアリマセヌカ

○議長(松田正久君) 異議ガナケレバ、委員長ノ報告ノ通決定致シマス、議事日程第三郵便貯金法案ノ第一讀會ヲ繼續シ、委員長ヨリ報告ヲ致シマス——三輪信次郎君

第三 郵便貯金法案(政府提出)

第一讀會(續)(委員長報告)

(三輪信次郎君登壇)

○三輪信次郎君(二百九十九番) 此案ハ時勢ノ進歩ニ連レテ、適宜ノ改正ヲシタモノト認メマシテゴザイマス、故ニ第十八條ニ聊ノ増補ヲシタノミデ、原案ヲ可決致シマシタ

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告ヲ討論ニ附シマス

○恆松隆慶君(百五十九番) 本案モ直ニ二讀會ヲ開カレタイ、此修正ハ頗ル適當ノモノデゴザイマスカラ、讀會ヲ省略シテ委員長ノ報告通、確定セラレンコトヲ望ミマス

○議長(松田正久君) 恆松君ノ動議ノ如ク、讀會ヲ省略スルニ異議アリマセヌカ

(異議ナシノ聲起ル)

郵便貯金法案

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告通異議アリマセヌカ

確定議

(異議ナシノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 異議が無レバ、委員長ノ報告通リ決定致シマス——議事日程ノ第四實用新案法案ノ第一讀會ヲ繼續シ、委員長ヨリ報告ヲ致シマス、高橋安爾君

第四 實用新案法案(政府提出)

第一讀會(續)(委員長報告)

(高橋安爾君登壇)

○高橋安爾君(二百八十二番) 諸君、實用新案法案ノ特別委員會ノ經過及結果ヲ御報告致シマス、本案提出ノ理由ニ付キマシテハ、諸君ノ御手許ニ配付ニナッテ居リマス速記ニ就イテ、御承知ノコトデアラウト考ヘマス、要スルニ工業上ノ物品ニ關シマシテ、御承知ノ通、特許法又意匠法トカ既ニ實施ニナッテ年久シイコトデアリマスガ、其外ノ本案ニ規定セラレ、如キ、工藝上ノ新案ニ關シマシテ、保護獎勵ノ途ト云フモノハ立ッテ居リマセヌデ、現在ニ於テ一般ニ制定ヲ希望シテ居ルト云フコトガ、本案提出ノ理由ノ重モノナルモノデゴザイマシテ、委員會ハ立案ノ方法規定等ニ就キマシテ、十分ニ審議ヲ盡シマシテ、本案ハ現在ノ時勢ニ於テ、必要アルモノト認メマシテ、唯一人ノ反對ガアリマシタダケデ、可決スベキモノト決シマシテゴザイマス、是ダケヲ御報告致シマス

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告ヲ討論ニ附シマス

○恆松隆慶君(百五十九番) 此案ハ最も良案ト認メマス、ドウカ直チニ二讀會ニ移リ、讀會ノ順序ヲ略シテ、確定セラレンコトヲ望ミマス

○議長(松田正久君) 恆松君ノ動議ノ如ク、讀會ヲ省略スルコトニ異議アリマセヌカ

(異議ナシノ聲起ル)

實用新案法案

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告通、可決スルコトニ異議アリマセヌカ

確定議

(異議ナシノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告通確定致シマス、議事日程第五蠶病豫防法案ノ第一讀會ヲ繼續シ、委員長ノ報告ヲ致シマス

第五 蠶病豫防法案(政府提出)

第一讀會(續)(委員長報告)

(井上甚太郎君登壇)

○井上甚太郎君(五十二番) 私ハ蠶病豫防法案ノ委員會ノ御報告ヲ申上ゲマス、本案ハ兩日間午前午後共ニ會ヲ開キマシテ、頗ル慎重ノ審議ヲ致シマシテ、僅カニ處罰ノ點ニ於キマシテ、體刑ヲ廢スルコト云フコト、少々罰金ニ修正ヲ加ヘマシタダケデ、原案ヲ可決致シマシタ、尙一言諸君ニ申上ゲマスガ、本會ハ非常ニ老練ナル人々ガ、委員デゴザイマシテ十二分ノ審議ヲ盡シマシタ、又政府モ餘程骨ヲ折ラレタモノト見エマシテ、原案ノ必要ナルモノハ、毫モ修正ヲ加ヘマセズシテ、濟マセマシタデゴザイマス、本員ハ蠶業界ニ於テ、一步ヲ進メタモノト信ジマスカラ、滿場委員會ノ決議ノ通、御賛成アラントヲ希望致シマス

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告ヲ討論ニ附シマス

○恆松隆慶君(百五十九番) 本案モ僅カノ修正デアリマス、委員會デハ熱心ニ御審議ニナッタモノデアリマスカラ、委員長ノ報告通、讀會ヲ省略シテ確定セラレムコトヲ望ミマス

○日向輝武君(二百九十六番) 私ハ少シ御尋ネテ致シタイデアリマス、本案ノ第七條ニ「蠶種製造者ハ、原種ヲ框製ニスヘシ」ト云フコトガ規定シテアリマスガ、此條ノ方

ノ製絲用ノ原種ニ對シテハ、別ニ原種ヲ製造スルニ、框製ヲ用フコト云フ規定ハゴザイマセヌガ、是ハ框製ヲ用フ井ナクテモ宜イト云フデゴザイマセウカ、之ヲ同ヒタイ、續イテ第八條ニ付イテ「蠶種製造者ハ蠶種製造用ノ蠶兒ト同一ノ飼育時期ニ於テ製絲用ノ蠶兒ヲ飼育スルコトヲ得ス」ト規定シテ居リマスガ、既ニ此養蠶ハ大分大仕掛ニヤッテ居ルノデ、獨リ蠶種製造者ハ、數棟ノ養蠶場ヲ所有シテ居リマス、其場合ニ於キマシテハ、或養蠶室ト或養蠶場トニ、大ナル隔リガアル場合ニ於テモ、其家ノ所有者其事業者ガ、獨リデアッタ場合ニハ、同時ニ種ト絲トノ蠶ノ飼育ヲ許サナイ規定デゴザイマスガ、是ハ國家ノ生産業ノ中デモ、最も重大ノ關係ヲ有シテ、此餘響ハ極メテ當業者ニ大ナル餘響ヲ、波及スルコト考ヘマスカラ、此點ヲ御説明ヲ願ヒタイと思ヒマス

(政府委員酒勾常明君登壇)

○政府委員(酒勾常明君) 唯今ノ御尋ネニ御答致シマスガ、原種ハ悉ク框製ニ致ス必要ガアリマス、併ナガラ製絲用ノ方ハ必シモ框製ニセヌデモ、平附ケデ宜シイデアリマス、ソレカラ第八條ノコトニ付キマシテハ、委員會ニ於テモ段々御尋ネガアリマシタガ、結局取締上同一ノ飼育時期ニ於テハ、種ヲ製造スル場合ハ、種ヲ取ルタケノ養蠶ホガ出來ナイ、同一時期ニ於テ外ノ目的ヲ以テ養蠶スレバ、ドウシテモ取締ガ出來マセヌ、或ハ多少場所ニ隔リガアツデモ、同シ人デハ繭ヲ混淆スル虞ガアリマシテ、監督上取締ガ出來マセヌカラ、此八條ヲ設ケタデアリマス

○日向輝武君(二百九十六番) 唯今ノハ分ッタガ、第十條ノ「蠶種製造者ハ收繭後ニ於テ掃敷及繭、産卵後ニ於テ原種ニアリテハ云々」ト云フコトガアリマスガ、此製絲用ノ種ノ検査ノ方法ハ、如何ニシテ検査セラレ、カ、原種ノ方ハ框製ニシテ、各番號ヲ附シテ、母蛾ヲ検査致シマスガ、製絲ノ方ハ、唯今同ヒマス、框製ヲシロト云フデアナイデアリマスカラ、ドウ云フ方法ニ依ッテ絲ノ方ノ種ハ検査致シマスカ

(政府委員酒勾常明君登壇)

○政府委員(酒勾常明君) 唯今ノ御尋ハ少シ明瞭致シマセヌカラ、モウ一應法律ノ第何條デスカ

○日向輝武君(二百九十六番) 第十條デアリマス、製絲用種ハヤハリ種ヲ取ルト、同

ノデアリマス、故ニ此箇條ハ修正シマシテ、種ニシテ鑑製テ取ルトコロノ種ハ一種ニスル原紙ニストコロノモノハ、鑑製ヲ以テ種ヲ取ツテ、詳細ニ之ヲ検査シテ、不合格ノモノハ焼棄テ、モ宜シ、鑑ニスルモノハ是ノ如キ検査ヲシナイデ、此法案ニ依ッテ規定シ、若クハ施行細則ニ依ッテ規定スルトコロノ施行細則ニ依ッテ十分ノ消毒ヲ施シ、豫防方法ヲ講ジタラバ、漸次其豫防ノ目的ヲ期スルコトガ、出來ルデアリマス、殊ニ微粒子病トカ云フ種ノ病ト云フモノハ、決シテ黒死病ヤ虎列拉病ノヤウナ、恐レベキトコロノ病デハナイデアリマス、勿論之ハ防ゴトハ宜シコトハ確カデアリマスケレドモ、決シテ恐ロシモノデハナイデアリマス、或學說ニ於テハ、飼育ノ方法ニ依ッテ、決シテ之ハ撲滅スルコトノ出來ヌト云フモノデハナイ、現ニ其種ニ病毒ガ、顯微鏡デ見タ時ニアリマシテモ、其飼育ノ方法ガ宜シキヲ得、又季候ガ偶々順境デアリマシタラバ、其病毒ノ現ニ存シテ居ルトコロノ種カラ生ジタ蠶兒ハデズ、立派ナ繭ヲ作ッテ居ルデアリマス、之ハ豫防ト同時ニ飼育ノ方法其他季候等ニ、大ニ關係ガアルデアリマスカラ、一粒ノ病毒ガアッテモ直ニ全蠶室ニ蔓延シテ、甚シキ慘毒ヲ及ボスコト、恰モ黒死病虎列拉病ノ如キ御考ハ、大ナル間違デアッテ、之ハ事實ヲ知ラヌトコロノ、御方ノ指ヘタモノト訛ハナケレバナラヌ、故ニ三重テ申上ゲヌルガ、此第十條ハ「蠶種製造者ハ收繭後ニ於テ掃蕩及繭產卵後ニ於テ原種ニ在リテハ出殻繭母蛾及卵ノ検査ヲ受ケヘシ」斯ウ云フ風ニ直シマシテ、後ノ箇條ハ削除シタリデアリマス、ツレカラ但書ハ「但越年セサル」ト云フノ五字ヲ削リマシテ、「但製絲用種ニ在リテモ卵ノ検査ヲ受ケシムルコトヲ得」受ケシムルコトガ出來ルト云フ、權能ヲ與ヘルガ止メテ置イテ、必要ノ場合ハ検査シテモ宜シト云フコトニシテ、強テ検査ヲシナイト云フコトニシタイ、要スルニ大體ハ是ハ蠶ノ種ニ關係スルデアリマスカラ、繭ヲ造ルトコロノ種ニ付イテハ、餘リ峻酷ナル法律ハ規定セザランコトヲ希望スル、是ハ政府ガ軍國議會ノ重大ナル議案ヲ議シタル後ニ於テ、卒知トシテ此議場ニ提出シタモノデアッテ、未ダ此案ハ全國ノ同業者ニ能ク知ラレテ居ラス、新聞紙又一般世間モ輕ニ付シテ居リマスケレドモ、若シ之ガ一度全國ニ知レマシタラバ、當業者ハ定メテ大ニ驚クコトデアラウト信ジマス、又此議案ヲ、是非今日此處デ議シテ通過サセナケレバナラヌト云フ必要ハナイノデ之ヲ來年ニ延バシマシテモ、別ニ露西亞ニ負ケルコトモナイデアリマスカラ、本員ハ努メテ之ヲ延期シタイト云ウ說デアリマスケレドモ、唯今政府委員ノ御說明ニ依リマシテ、差當リ粗漏、沒利益種マルトコロノ二點ダケヲ、兎ニ角修正ノ意見ヲ提出シテ置キマス、能ク諸君ハ御熟考ニナデ此影響ガ如何ニ關係スルカラ、御考ニナリタイト思ヒマス

○議長(松田正久君) 本案、第八條、第十條ニ對スル日向輝武君ノ修正說ニ、定規ノ贊成者ガアリマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 然ラバ贊成ノ方ハチヨット起立ヲサレテ、其數ヲ調べタイノデアリマス

(「定規ノ贊成アリ」ト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 尙第八條、第十條ニ對スル日向輝武君ノ修正說ニ定規ノ贊成者ガアリマス

(「林田書記官長起立者ノ數ヲ算フ」)

○議長(松田正久君) ツレデハ定規ノ贊成者ガアリマスカラ、此修正說ヲ議題ニ供シマス

(「南條吉左衛門君登壇」)

官報號外 明治二十七年十二月二十五日

衆議院議事速記第七號

蠶病法案 第二讀會

○南條吉左衛門君(三百四十七番) 本員ハ委員ノ一人デアリマシテ、此案ノ大體ニ贊成ヲ致シテ居ル、即チ委員長報告通ノ意見ヲ有ッテ居ルモノデゴザイマス然レモ唯今日向君ガ此八條ト十條ノ修正ヲナサル——十條ノ修正ナドト云フコトハ、全ク本案ノ趣意ヲ御承知ナサヌデ、サウシテ修正ナドト云フコトヲ、唯チヨット御覽ナスデ、種紙ノ検査ヲドウ云フ風ニストコロヲ、御承知ガナイカラ、ア、云フコトガ出ルノデ、マルデ間違ッテ居ルノデゴザイマス、而シテ此八條ノ如キモ、一面聽クト御尤モノヤウデゴザイマスガ、決シテ左様ナモデナイ、或ハ群馬縣邊カラシテ、サウ云フコトヲ、實業者カラ御註文ガ參ッタルコトヲ、小生ハ承ッテ居ルケレドモ、決シテ左様ナコトヲ致スニ及バナイ、是ハ此八條ノ通ニ致シテ置イテ、事實ニ少シモ害ガナイデアゴザイマスデ蠶ト申スモノハ、桑ガ違ハウガドウシヤウガ、蠶ト云フ蟲ハ、ドウノ桑デモ、桑デサアレバ食フデアゴザイマス、而シテ此八條デハ、即チ微粒子毒ヲ除イタルコトノ原紙ト云フモノヲ、蠶種製造家ト云フモノハ、飼育シテ置ケバ、ツレデ足リルデアゴザイマス、之ヲ飼育シテ往クニ、家屋ヲ別ニシテ、蠶室ノ棟ヲ別ケテ云々ト云フ、御論ガゴザイマシタガ、兎ニ角日本全國蠶種家ノ中ニハ、好謫ノ手段ヲ以テ、此方ハ蠶種製造用デアアル、此方ハ製絲用種デアアル、ト斯ウ致シテ飼ッテ居デモ、此蠶種製造用ノ方ノ繭ガ惡ルケレバ、コチノ方ヲ持ッテ參デ、知ラナイヤウニ練替ヘテ置クト云フ、好謫ノ者ガ隨分アル、此等ノ弊ヲ防グニハ、此蠶種製造家ハ、此位ノ面倒ナコトヲシテ置カナケレバ、多クノ金ヲ得ル基ヲ爲スモノデアゴザイマスカラ、此位ノコトハナシテモ宜シイデアゴザイマス、決シテ是ガ實業上ニ付イテ、産額ヲ減ズルノ何ノト云フヤウナ、サウ云フ次第デハゴザイマセヌカラ、日向君モ左様御了承ニナデ、御安堵ニナルヤウニ致シタイ、而シテ十條ノ如キハ、ドウデアアルカ、之ヲ燒棄アレバドウデアアルカ、斯ウデアルトカ、是レ更ニ蠶種ノ検査ノ順序ヲ知ラヌカラデアアル、是ハ四百萬乃至八百萬モ出來ル程ヲ、鑑製ニシテドウスル斯ウストコロハ、今日ノ時代ニ於テ決シテ爲シ得ベキモノデハナイ、善良ノ蠶種製造家ト云フモノハ、即チ六條デ斯ノ如キモノデナケレバ、種ハ製スルトハ出來ナイ、又蠶種製造家ト云フモノハ、是ヲノムツカシイ手順ヲ經ナケレバ、爲スコトガ出來ナイ、斯ウ云フコトモ規定シテアルノデアゴザイマシテ、是ダケノ規定ヲ經ルカラ、即チ善良ノ種ガ第十條ニ至ッテ出來ルノデアゴザイマス、此第十條ノ手續ヲ經テモ、尙且肉眼上、是ハ製絲用種程ニ至ッテ出來ルノデアゴザイマス、此第十條ノ手續ヲ經テモ、一枚デモ二枚デモアッタナラバ、サウ云フモノハ検査鏡ヲ以テ見テ、不合格トシテ之ヲ燒棄テル、斯ウ云フ順序ニナッテ居ルノデ、是ハ決シテ現行ノ検査法ノ通りモノデアッテ、此通過差支ナイ而シテ本法ニ對シテ、斯ル時機ニ實業上ニ大ニ影響ヲ及ボス、斯ウ云ウコトデ、尤モ影響ト云フ言葉ハ、宜イコトモ影響、惡イコトモ影響ガアル、日向君ノ御說ヲ推測スレバ、是ハ實業ヲ害スルト云フ方ニ、影響スルヤウニ聞エマスガ、決シテサウ云フコトハナイ、是ハ現行蠶種検査法ト云フモノヲ加ヘテ、驅除ノ方法ヲ立テアルノハ、決シテ單獨ノ働キデハ出來ナイノデ、因ッテ法律ヲ以テ全體ヲ規定シテ、大ニ改良發達ヲシテ、增收ヲ圖ルト云フ目的デアアルカラ、私共ハ少シモ早ク此法律ガ實施ニナッタコトナラバ、養蠶上ノ利益ハ、多々アルコト、信ジテ居リマスカラ、決シテ不同意ハナイノデアゴザイマス、又養蠶上ノ實狀ヲ御承知ニナッタ御方ハ、皆斯ノ如キコトデアアラウト思ヒマスカラ、速ニ通過アラントヲ希望致シマス

(「採決々々」ト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 採決致シマス、日向君ノ修正說ニ同意者ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○議長(松田正久君) 少數アリマス、委員長ノ報告ヲ採用スルニ同意ノ御方ハ、起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告通決定致シマス

○恆松隆慶君(百五十九番) 直ニ三讀會ヲ開イテ確定セラレンコトヲ、希望致シマス

(賛成々々ト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 第三讀會ヲ開クニ御異議ハアリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 御異議ガナケレバ、直チニ三讀會ヲ開キマス

癩病豫防法案

第三讀會

(第二讀會通過ト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 發議者ガナケレバ、第二讀會ニ於テ決議シタル如ク、確定シテ御異議アリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 然ラバ委員長ノ報告通決定致シマス、議事日程第六煙草專賣法及製鐵所据置運轉資本補足ニ關スル法律案第一讀會ヲ繼續シ、委員長ノ報告ヲ致シマス

第六 煙草專賣局及製鐵所据置運轉資本補足ニ關スル法律案 (中西光三郎君登壇)

第一讀會ノ續(委員長報告)

○中西光三郎君(七十九番) 煙草專賣局及製鐵所据置運轉資本補足ニ關スル法律案ノ、委員會ノ結果ヲ御報告ニ及ビマス、此委員會ハ二日間開キマシテ、審議ヲ盡シマシタノデゴザイマス、所ガ唯此原案ノ一條ノ但書ヲ削除シヤウト云フ說ガゴザイマシタ、併シソレハ但書ハ餘リ必要デナイカラ、削除シヤウト云フ譯デ、本案全體ヲ否認スル譯デナカッタノデアリマス、採決ヲ致シマシタトコロガ、僅カニ同意者ガ一名ヲ消滅ニ歸シマシタ、ソレヨリ原案ニ付イテ採決ヲ致シマシタトコロガ、殆ド全會一致ヲ以テ可決ニナリマシタノデゴザイマス、デ是ハ最モ煙草製造所及製鐵所ノ目下事業上、是位ノ運用ノ自由ヲ許スコトハ、最モ必要ト認メマシテ可決致シタ譯デゴザイマス、ドウゾ速ニ御審議アラシコトヲ望ミマス

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告ヲ討論ニ付シマス

○恆松隆慶君(百五十九番) 本案ハ巨額ノ收益ヲ得シガタメニ、一時補填ノ便法デゴザイマスカラ、別ニ異議ハアルマイト思ヒマス、讀會ヲ省略シテ直チニ委員長ノ報告通リ、可決セラレンコトヲ望ミマス

○議長(松田正久君) 恆松君ノ動議ニ、定規ノ贊成者ガアリマスカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 恆松君ノ動議ノ如ク、讀會ヲ省略シテ、委員長ノ報告通採用スルコトニ異議ハアリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 御異議ガナケレバ委員長ノ報告通確定ヲ致シマス——日程

煙草專賣局及製鐵所据置運轉資本補足ニ關スル法律案 確定議

第八 北海道官設鐵道用品資金會計法廢止法案(政府提出)

○望月右内君(六十二番) 本案ハ、極メテ單純ナル法案デアリマスカラ、是ヨリ一言、委員會ノ經過ヲ報告致シマス、本案ハ御承知ノ通、北海道鐵道ノ所管ハ、從來内

第七海軍工廠資金會計法案ノ第一讀會ヲ繼續シ、委員長ヨリ報告ヲ致シマス——渡邊修君

第七 海軍工廠資金會計法案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)

(渡邊修君登壇)

○渡邊修君(九十四番) 諸君、海軍工廠資金會計法案ノ委員會ノ經過及結果ヲ報告致シマス、數回委員會ヲ開キマシテ、種々質問審議ノ末、本案ヲ委員會ハ可決ヲ致シマシタ、以前ハ海軍ノ造船廠、海軍ノ造船廠ト云フモノガ、別々ノ官制デゴザイマシテ、別々ニ働イテ居ッタデアリマス、隨テ其材料ノ資金會計法モ、造船材料資金會計法ハ、三百萬圓ノ資金ヲ持テ、ソレカラシテ海軍造船材料資金會計法ハ、六百五十萬圓ノ資金デアリマシタ、然ルニ昨年十一月ニ於キマシテ、此官制ヲ改正ヲ致シテ、造船廠ト造船廠ヲ合併シテ、工廠ト云フモノヲ置カレタデアリマス、同役所ノ中ニ、二ツノ特別會計法ガアルト云フコトハ、事務ノ取扱上及整理ノ上ニ於キマシテ、甚ダ不便デアリ不利アルト云フコトコララシテ、此會計法モヤハリ之ヲ合併スルト云フ案ニ過ギヌデアリマス、即チ本案ハ官制改革ノ結果止ムヲ得ズ此案ガ出タデアリマシテ、即チ資金ノ如キモ、以前ハ一方ガ三百萬圓デ、一方ガ六百五十萬圓、本案ハ合セテ九百五十萬圓トナデ居リマスカラ、資金ニ於テモ増減ハゴザイマセヌ故ニ、委員會ニ於キマシテ、止ムヲ得ヌモノデアル、且ツ斯ウ云フ工廠ナドニ、資金ヲ斯ウ云フ特別會計法ニシテ、資金ヲ置クコトハ必要アルト云フコトヲ認メマシテ、一人ノ異議者ナク、本案ヲ可決致シマシタ、尙一言ヲ附加ヘテ置キマスガ、政府ノ答辯ニ依リマシタルト云フト、此三十七年度ノ利益金ハ、マダ能ク分リマセヌ、ケレドモ、凡ソノ見込ヲ附ケテ、之ヲ是迄ノニ加ヘマシタルト云フト、凡ソ六百四十七萬圓程、現在三十八年ノ三月三十一日ニハ、ソレ程ノ資金ガアルデアラウト云フコトデアリマス、因テ今日ノ勢ヲ以テ進シテ行キマシタラバ四十一年度ニ於テハ、本法ニ規定シタルトコロノ、資金ノ九百五十萬圓ニ達スル見込アルト云フコトデアリマス、此事モ附加ヘテ報告シテ置キマス、以上ノ次第デアリマス故ニ、本會ニ於キマシテモ、委員會ノ通可決アラシコトヲ望ミマス

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告ヲ討論ニ付シマス

○恆松隆慶君(百五十九番) 此案モ誠ニ簡單ナル案デゴザイマス、讀會ヲ省略シテ直チニ委員長ノ報告通可決セラレンコトヲ望ミマス

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 恆松君ノ動議ノ如ク、讀會ヲ省略シテ、委員長ノ報告通決定致スコトニ異議ハアリマセヌカ

海軍工廠資金會計法案

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 異議ガナケレバ委員長ノ報告通確定致シマス——日程第八北海道官設鐵道用品資金會計法廢止法案ノ第一讀會ヲ繼續シ、委員長ヨリ報告ヲ致シマス、望月右内君

第八 北海道官設鐵道用品資金會計法廢止法案(政府提出)

○望月右内君(六十二番) 本案ハ、極メテ單純ナル法案デアリマスカラ、是ヨリ一言、委員會ノ經過ヲ報告致シマス、本案ハ御承知ノ通、北海道鐵道ノ所管ハ、從來内

第一讀會ノ續(委員長報告)

○望月右内君(六十二番) 本案ハ、極メテ單純ナル法案デアリマスカラ、是ヨリ一言、委員會ノ經過ヲ報告致シマス、本案ハ御承知ノ通、北海道鐵道ノ所管ハ、從來内

務省ノ所管アリマシタ、此度逋信省ノ所管ニ之ヲ移シタノデアリマス、然レバ北海道獨リ資金ノ存立シテ居ルコトガ、却テ煩シイノミナラズ、此資金ノ流通ヲ妨ケルト云フ上カラ、此所管ノ改正ノ結果トシテ、自然ニ此法案ノ存立ヲ認メナイト云フコトニナル法案アリマス、此廢止法案ハ適當デアルト見テ、委員會ハ可認致シマシタ次第デアリマス、序ニチヨット申譯ヲ致シテ置キタイと思ヒマスルコトハ、是ト同時ニ御付託ヲ受ケマシタコロノ、鐵道ノ連絡輸送ニ關スル建議案デアリマス、是ハ頗ル複雑多岐ニ涉リマス故ニ、イロ／＼ノ意見モアリマス、ナカ／＼容易ニ決著致シマセヌデアリマス、是ハハイッレ來春マデ掛ルコト、存ジマス、一應ノ申譯ヲ、序ナガラ致シテ置キマス

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告ヲ討議ニ付シマス

○恒松隆慶君(百五十九番) 是モ誠ニ分々問題デアリマスカラ、ドウゾ議會ヲ省略シ、直チニ確定セラレシコトヲ望ミマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議ニ定規ノ賛成者ガアリマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議ノ如ク、議會ヲ省略シテ委員長ノ報告ヲ採用スルコトニ、異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議ニ定規ノ賛成者ガアリマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議ノ如ク、議會ヲ省略シテ委員長ノ報告ヲ採用スルコトニ、異議ハアリマセヌカ

北海道官設鐵道用品資金會計法廢止法律案 確定議

○議長(松田正久君) 異議ガナケレバ委員長ノ報告通過決定致シマス——議事日程第九、第十、此二件ハ同一ノ委員ニ付託サレタアリマシタカラ、委員長ヨリ同時ニ報告ヲ望ミマス

第九 國債證券及貯蓄債券ノ利子所得稅 第一讀會ノ續(委員長報告)

(米田武八郎君登壇)

○米田武八郎君(九十八番) 報告ヲ致シマス、國債證券及貯蓄債券ノ利子所得稅免除ニ關スル法律案ニ至リマシタ、委員會ハ時局柄適當ノ法案ナリト認メマシタ全會一致ヲ以テ、原案ヲ可決致シマシテゴザイマス、ソレカラ此國債證券價格計算ニ關スル法律案、此法案モ委員會ハ原案ヲ可決致シマシテゴザイマス、尤モ此案ニ就キマシテハ、委員會ニ於テ種々ナル質問ガ出マス、尙政府委員ヨリ數回ノ答辯モゴザイマシテゴザイマス、之ヲ一々申上テマスル、餘リ長クナリマスヤウデゴザイマスナリ、殊ニ速記録ヲ御迴シスルコトニナッテ居リマスル、是ニテ御承知ヲ願ヒタイと思ヒマス結果ハ是亦原案ヲ可決致シマシテゴザイマス、是ケレヲ報告ヲ致シテ置キマス

○議長(松田正久君) 先ヅ日程第九ニ關スル委員長ノ報告ヲ討議ニ付シマス

○恒松隆慶君(百五十九番) 是ハ軍事ニ關係シテ、適當ノ法案デゴザイマスカラドウカ議會ヲ省略シテ、確定アラシコトヲ望ミマス

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議ニ定規ノ賛成者ガアリマスカ

(贊成々々ト呼フモノアリ)

○議長(松田正久君) 定規ノ賛成者ガアルト認メマスカラ、恒松君ノ動議ノ如ク、議會ヲ省略シテ委員長ノ報告ヲ採用スルヤ否ヤノ決ヲ採リマス、御異議ハアリマセヌカ

國債證券及貯蓄債券ノ利子所得稅免除ニ關スル法律案 確定議

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(松田正久君) 御異議ガナケレバ、委員長ノ報告通過確定ヲ致シマス、次ニ議事日程第十二對スル委員長ノ報告ヲ討議ニ付シマス

第十 國債證券價格計算ニ關スル法律案(政府提) 第一讀會ノ續

○恒松隆慶君(百五十九番) 是ハ直チニ二讀會ヲ開カレタイ、イロ／＼意見ガアルサウデゴザイマスカラ、二讀會デ十分意見ヲ御述ベナサイ

○早速整爾君(二百八十九番) 私ハ質問ヲ致シマス、此問題ニ關シテ速記録ヲ讀ンデ見マシタガ、私共ハ了解スルコトノ出來ナイ點ガアリマス、ソレデ討リ此案ハ國債證券ニ關シテ時價以上ノ價格ヲ以テ、債權ノ價格ニスルト云フ風ノ意味ニナッテ居リマスケレドモ、言換ヘテ見レバ、是ハ時價以上ノ價格ト見積レト云フコトデアッテ、或場合ニハ商事會社アタリニ對シテ、虛偽ノ報告ヲシテモ差支ナイ、虛偽ノ報告ヲ許スト云フ意味ガ含蓄シテ居ルヤウニ考ヘラレル、所デ會社ガ或ハ破産スルトカ、イロ／＼整理處分ヲスルト云フヤウナ場合ニハ、實際ニ於テ價格ノナイ債券ト云フモノニ付イテ、之ヲ整理シナケレバナラス、其場合ニハ債權者ニ對シテ、非常ナル損害ヲ與ヘルト云フコトガ、出來テ來ルト云フ、此委員會アタリノ質問ニ對シテ、政府委員ハ、ソレニ對シテハ何カ德義上ノ處置ヲ施サナケレバナリ、適當ノ手段ダケハ採ラナケレバナリト云フヤウナ、御答ガアタヤウニ、此速記録デ私ハ認メマスケレドモ、此場合ニ對シテ政府ノ適當ナル手段ト云フノハ、如何ナルコトデアルカ、債權者ニ迷惑ヲ與ヘナイヤウニスル、債權者ノ損害ヲ輕クスルヤウニスルト云フ、ソレニ對シテ何カ方法ヲ講ズルト云フ、政府委員ノ御答辯デアル、其方法ト云フノハ如何ナルコトデアルカ、適當ノ手段ト云フノハ、ドウ云フ風ノ手段ヲ施スト云フ意味デアルカ、先ヅ其點ヲ伺ヒタイ

(政府委員阪谷芳郎君登壇)

○政府委員(阪谷芳郎君) 是ハ時局上止ムヲ得ヌ法律デゴザイマシテ、此戰爭中ニ於キマシテハ、一時非常ニ亂高下等ガゴザイマスカラ、其一時ノコトノタメニ、此計算ヲ崩スト云フヤウナコトハ、宜シクナイト認メマシタ、ソレデ要スル二時局ト云フコトヲ以テ、能ク御了解ヲ願ヒタイ、ソレカラ政府委員ノ答辯ニ付キマシテハ、アレハ取消シテゴザイマス

○早速整爾君(二百八十九番) 取消シテアリマスレバ、更ニソレニ對シテ御尋ネラシナケレバナリマセヌガ、サウスルト債權者ニ對シテ迷惑ヲ與ヘル、債權者ニ損害ヲ被ラシムルト云フコトガアッデモ、政府ハソレヲ見殺シニシテモ仕方ガナイ、一般ノ商事會社アタリニ對シテ、虛偽ノ報告ヲスルト云フコトヲ許シテ置イテ、一方債權者ガ迷惑ヲスルト云フヤウナ場合ニモ、是ハ仕方ガナイカラ、法律ノ結果止ムヲ得ナイト云フ風ナコトデハ、政府ハ之ヲ見殺シニスルト云フ御考デアルカ、商法ノ方デハ間違ノナイヤウニ規定シテアル、此商法ノ取除ケテシテ、斯ウ云フ風ナ一ノ虛偽ノ報告ヲ許ス的ノ意味デ、法律ヲ拵ヘテ政府ハ其責ニ任ジナイ、債權者ガ損ヲシヤウガ、迷惑ヲシヤウガ、少シモ差支ナイト云フ御考デアリマスカ、チヨット確メテ置キマス

(政府委員阪谷芳郎君登壇)

○政府委員(阪谷芳郎君) 國債價格ヲ維持致シマスコトニ付イテハ、十分ニ損害ノ起ラヌヤウニ努メル考デゴザイマスガ、其法律ノ結果ニ付キマシテハ、自然ノ結果ニ依ルノ外ハゴザイマセヌ

(加瀬禮逸君登壇)

○加瀬禮逸君(三百十四番) 諸君、私ハ此委員長ノ報告ニ反對ノ意ヲ表シタイ考

ヘデ、登壇ヲ致シマシタ、元來餘リ饒舌トコトノナイ人間デゴザイマス、極ク極メテ簡單ニ其要領ノミヲ申上テ置カウト思フ、政府ガ今日戰時財源ノ充實ヲ期サウト云フ考ノ上ニ於キマシテ、國債證券ノ應募ニ、極メテ力ヲ盡サレテ居ルコト云フコトハ、私共諸君ト共ニ政府ノ行動ヲ多クストコロガゴザイマス、併ナガラ此國債ノ應募ニ努メルト云フ其熱心ノ餘リニ、是ノ如キ亂暴ナル法律ヲ提出シテマデ、之ヲ遂行シヤウト云フコトニ至リマシテハ、實ニ大ニ驚カザルヲ得ナイノデゴザイマス、先第一ニ此本案ヲ見マスト、
「軍費補充ノ爲及臨時事件費支辨ノ爲發行スル國債證券ニ付テハ其最低發行價格ヲ以テ債券ノ價格トシテ計算スルコトヲ得」ト、斯ウ規定シテアリマシテ、チヨット見マスト、所謂政府委員ノ口調ヲ藉ルノデハゴザイマス、熟シク此法案ニ依テ影響スルコトヲテ、此法案ヲ規定サレタカノヤウニ見エマスケレドモ、結局柄成程相當ノ御考ニ於テ、社會ノ被ルベキ害ノ如何ニ、考慮シ來リマシタナラバ、私ハ實ニ寒心ノ極ニ堪ヘナイノデゴザイマス、先此法律案ガ成立シタル曉ニ於テ、如何ナル結果ガ現レテ來ヤウカト申シマスレバ、私ハ先第一ニ世人ヲ欺瞞スルコト云フ結果ガ一ツアル、免ニ角此法律ニ依リマス、時價ノ如何ニ拘ラズ、時價ヲ離レテ最低ノ發行價格ト云フモノヲ以テ、計算スルト云フコトヲ許シマシタルノ結果、詰リ資産ノ輕重ヤ、或ハ貸借對照表ノ公表ト云フモノガ、實額ト別ハスト云フ結果ニナリマスカラシテ、之ニ依テ直チニ人ヲ欺瞞サレト云フコトハ、殆ド一言ニ盡キルト思ヒマスガ、尙此說ヲ維持スルタメニ、少シク御耳ヲ拜借シタイ、凡ソ有價證券ノ價格ト云フモノハ、固ヨリ時價ニ依テ高低ガアルモノデ、一定不動ノモノデハゴザイマス、國庫債券デアル、國債證券デアルカラト云テ、此經濟上ノ波瀾ヲ受ケタト云フコトハ、到底許シベカラザルモノデアルト信ジマス、如何ニ政府ガ最初ニ於キマシテ、是カラ經濟界ノ狀態ノ變遷ヲ致シマシテ、極メテ廉キ最低發行價格ヲ定メマシテ、之ヲ發行シテモ、所謂激變常ナキ經濟界ノ狀態ニ於テハ、此發行價格ノ直打ヲ永久且確定ニ保持スルコトガ出來ナイ、(ツンナコトハ知テ居ル)ト呼フ者アリ)知テ居ルデモ聽ケ、此場合ニ於キマシテ、第一回ノ國庫債券發行額ガ、今日ニ於テ持續サレテ居ルヤ否ヤト云フコトニ思ヒ參リマシタナラバ、自ラ此場合ニ於テ明瞭シテ居ルデラウト思ヒマス、即チ第一回國庫債券發行額ハ九十五圓デゴザイマシタガ、時價ハ僅カニ八十九圓ト云フ時價ニ過ギス、此場合ニ於テ實際ノ價格ハ發行額ヨリ六七圓ノ差ガアル、此場合ニ於テ實物ガ六圓ノ直打デアルニモ拘ハラズ、六圓以上ノ計算ヲ出シテ、市場ニ公表スルニ至ッタナラバ、第二者ハ此ノ資産ノ計上ニ晦マサレテ、恐レベキ結果ガ起ルデナイカト思フ、即チ其結果トシテ、第二ニ申述ベテ置キタイノハ、是ハ信用取引ヲ阻礙スルコトニナル、是ハ第一ノ論旨カラ、當然湧出デル結果デゴザイマスガ、免ニ角今日ニ於キマシテ(分タノ)ト呼フ者アリ)此法律ガ財產目錄ヤ貸借對照表ト云フモノヲ、會社若クハ銀行等ニ編成シテ居ルコトヲ命ジテ居ルノハ、即チ第三者保護ノ爲メ、即チ此ノ貸借對照表財產ノ狀況ニ於キマシテ、之ニ依リマシテ資産ノ狀況ガ分リマスガ故ニ、第三者ガ取引ヲスル上ニ於テハ、何等不安ノ念ヲ抱カシメザルガタメノ規定デア、從テ此財產目錄貸借對照表ハ、必ず時價ニ依テ之ヲ編成シテ世間ノ人ヲ晦マスノ行動ヲ避ケ、虛偽ノ報告ヲ避ケナケレバナラヌ、サレバコソ詐欺ノ破産トカ、若クハ過意破産トカ云フコトハ、商法ニ於テ嚴格ノ規定ガ設ケラレテアルノデアル、一面ニ於キマシテハ、法律ガ是ノ如キ虛偽ノ記載ヲシテ、世間ヲ誤ルコトナカラシムルコトハ、國家トシテ當然義務メナケレバナラヌコトデアル、此事ヲ存ジテ置キナガラ、此虛偽ノ報告ヲナサシムル如キ、此惡諸案ヲ出スニ至ッデハ、私ハ實ニ天ヲ仰イデ嘆カザルヲ得マセヌ、如何デゴザイマスカ、是ノ如ク成來ッタナラバ、殆ド世間ニ公表セラル、額ト云フモノハ、何時モ實額ト違フト云フ結果

ニナリマシテ、ドウシテ安シテ取引ヲスル者ガゴザリマセウカ、固ヨリ此規定ト云フモノハ、必ズ此債券ノ發行價格ト云フモノニ依テ、何時モ此國債證券及國庫債券ノ如キモノノ規定ヲ、必ズ其發行價格ニ依テ定メト云フコトニ、限定シテアリマスナラバ、免ニ角、此時價ト云フモノト此規定シテ、是ハ幾許ト云フコトニナデ居ルケレドモ、時價ハ是キデアカラ實額ハ、ドウデアアルト云フコトハ、少シ注意シタナラバ、第三者モ或ハ不測ノ災ヲ受ケヌカモ知レヌガ、此發行價格ニ依テ、計算スルト否トハ自由デアラガ故ニ、若モ此正直ナル者アリマシテハ、偶ニ相當ノ時價ヲ定メテ、此資産ノ狀況ヲ報告致シマシテモ、此法律ノ出デ居ルタメニ、又例ノ發行價格ニ依テ算定シタル資産ハアルマイカト云フコトノ、考ヲ抱カレタナラバ、是等ノ者ハ甚ダ不安心千萬ナ位置ニ立ツノミナラズ、此場合ニ於キマシテ、私ハ尙恐レベキ結果ガ起ルデアラウト信ズル、ソレハ何デアアルカト云フナラバ、詰リ此ノ如ク時價ト云フモノハ、必ず依ラヌデモ宜シイ、發行價格ニ依テ宜シイト云フコトニナデ居リマスカラ、極言シマシタナラバ、此發行價格ト云フモノカラ、時價ノ差ノ幾許ヲ引イタ者ガ、實額ガアルカラ、其様ニ憂フルコトハ、ナイト云フ議論ガアルカモ知レマセヌガ、免ニ角今日ノ法律ニ依テ、會社若クハ銀行等ガ、財產目錄貸借對照表ヲ公ニスルニ方テ、有價證券ノ項目ヲ分ケテ、有價證券中ノ一ノ軍事公債ハ幾ラ、何ハ幾ラト云フコトヲ書ケト云フ法律ガアリマセウカ、有價證券ト云フモノヲ一括シテ、此價格幾許ト公表サレタトキニハ、如何ニ注意シテモ、此財產ノ情狀ト云フモノハ、知ルコトガ出來ナクナル、是ノ如ク財產ノ基礎ニ、其者ニ不安ノ念ヲ抱カシメマシタナラバ、取引ト云フモノハ、愈々絶止スルコト云フモ、極端デアアルマイト思ヒマス、此ノ理由トシテ、私ハ尙附加ヘテ、私ハ第三ニ於テ信用ノ根柢ヲ破壞スルコトコロノ法律デアルト云ハウト思フ(ヒヤク)ト呼フ者アリ)今日ノ場合ニ於キマシテ、免ニ角對人的ノ信用ヨリモ、對物的ノ信用ガ盛ニナッテ、信用ノ基礎ハ人ヨリハ物ニ多ク著眼スルノガ、世ノ中ノ狀態デアリマス、物ニ多ク著眼スル場合ニ於テハ、此信用即チ信用ノ基礎タル財產價格ノ上ニ於テ、安全ナル基礎ノ觀念ヲ抱カシメナケレバナラヌ、此財產ニシテ、既ニ基礎ヲ缺イタ以上ハ、何ニ依テ信用ヲ維持スルコトガ出來マセウカ、申マデモナク、今日ノ場合ニ於テ、最モ人ノ尊重スルモノハ、有價證券デアリマス、融通ニ於テ自在デア、尙彼ノ土地ヤ何カノ如ク其直段ノ標價ヲ極端ニ上下スルモノデナク、即チ極メラレタトコロノ書面ノ價格ト相場トニ比較スレバ、此人ノ實際ノ財產幾許ト云フコトヲ知ルコトガ出來ルノデ、有價證券ハヨリ多ク人ノ信用ヲ増シツ、アリマスガ、此法律ガ出マシテ、有價證券ノ價格ハ必ず時價ニ依ラヌデモ宜イ、時價ガ如何ニ廉カラウガ、最低發行價格ヲ以テ計算シテモ差支ナシ、是ガ適法ノ行爲デアルト云フコトニナッタナラバ、有價證券ノ多ク有スルモノデケ、ソレダケ財產ノ基礎ニ疑ヲ起サシムルト云フ、奇怪ナル現象ガ起ルノデア、斯ウ云フ場合ニ至ッデハ、國家ニ忠勤ヲ務メ、國庫債券ニ成ルベク多ク應ジタル人程、信用ヲ失フト云フ奇怪ナル結果ガ起ル(拍手スル者アリ)如何デゴザリマセウ、斯ウ云フ法律ヲシテ存在セシムルト云フコトハ、不都合デア、極端ニ歩ヲ進メテ論ジタナラバ、私ハ第四ニ於テ斯ウ云フ理由ヲ諸君ニ御紹介ガ出來、詰リ會社ト云ヒ財產トヒ(此時發言スル者アリ)聽ケ、會社ト云ヒ銀行ト云ヒ、是等ノ者ノ資産ヲ倒ス者ハ、國家自ラデアルト云フ議論ヲ呈サウト思ヒマス、ソレハ何カト云ヘバ、今日ノ場合ニ於キマシテ、免ニ角會社及銀行ガ、實際ニ對照スルニ至リマスレバ、免ニ角、輕々ニシテ斯ウ云フ法律ガ出ヌデモ、財產ヲ多大ニ積シテ、ソレニ依テ無理ナル配當ヲ爲シ、資産ノ多キコトヲ裝ウテ、人ニ虛名ノ信用ヲ得ヤウト云フコトヲ、努メデ居ル今日ノ世ノ中デ

ル、然ルニ此ノ法律ガ出マシテ、サウ云フコトヲ許シタラバ、之ニ依ッテ益、實際ニ遠ザカ
ルトコロノ額ヲ示シ、株主等モ多クノ配當ヲ得ルノ結果、遂ニソレダケノ日ヲ逐ウテ資本ノ
減退トナリ、資本ガ減少スレバ業務ガ衰頹スル、其結果會社銀行等ガ倒レルト云フコト
ニ、將來ナルデアラウト思ヒマス、シテ見レバ今日ノ場合ニ於テ、免ニ角銀行ナリ會社ナ
リ、今後ソレヲ倒産サセルトコロノ主タル原動力ハ、政府ガ之ヲ造ッタモノデアアル、此惡法
ガ自カラ人ヲ倒ス、極言スレバ國家自ラ國家ヲ倒スト云フ結果ガ来ラウト考ヘルノデアアル、
斯ク觀來リマシタラバ、此法律ノ惡法タルコトハ、問ハズシテ明カデアアルと思ヒマス、殊ニ
此場合ニ於テ、一面私ハ此ノ發案ノ理由ニ付イテ申シマス、政府ハ此時局ニ鑑ミテ出シタ
詰リ之ニ依ッテ有價證券或ハ國債ト云フモノ、募集ニ勉メテ應ゼシメントスルモノデアアル、
成程一面ヲ見ルト、サウ見エルヤウニアリマスガ、唯今申シタ如ク、多クノ國債ヲ引キ受
ケレバ、引受ル程其者ノ信用ヲ根底ニ於テ誤ラル、ト云フ、狀況ニ立至ッタナラバ其場
合ニ於テハ政府ガ豫期スル公債募集ノコトハ、却テ反對ノ現象ヲ呈サウト思フ、是ノ如
キ不條理ナル法律ヲ、強テ施行スルト云フコトハ、甚ダ不當ト云ハナケレバナラヌ、極言ス
レバ政府ガ自ラ消極的ノ詐欺取財ヲシロト云フコトヲ強フルノデアアル、痛論ヲスレバ法律
トハナラヌモノデアアルト考ヘルツレ故ニ諸君ガ此際私ノ如キ微弱ナ者ガ、立ッテ何ヲ云
フカト御此リナク、虚心平氣ニ、此案ニ付イテ、國家ノ實害ハ幾許ニ達スルカト云フコト
ニ思ヒ至ッタナラバ、願クハ此少年ノ言ニ一臂ノ贊成ヲ與ヘラレンコトヲ、希望ヲ致シマ
ス

(拍手スル者アリ)

○議長(松田正久君) 第二讀會ヲ開クヤ否ヤニ付イテ決ヲ採リマス、第二讀會ヲ開
クベシトスルノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(松田正久君) 多數ト認メマス、第二讀會ヲ開クヘシト決シマシタ

國債證券價格計算ニ關スル法律案 第二讀會

○恆松隆慶君(百五十九番) 讀會ヲ省略シテ、二讀會ヲ確定センコトヲ望ミマス

(贊成々々)ト呼フ者アリ

○議長(松田正久君) 成規ノ贊成ガアルト認メマスカラ、恆松君ノ動議ノ如ク讀會
ヲ省略シテ、直ニ確定讀トスルコトニ御異議アリマセヌカ

國債證券價格計算ニ關スル法律案 確定讀

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(松田正久君) 御異議ガナケレバ、委員會ノ報告通讀確定ヲ致シマス——議事
日程第十一在外帝國專管居留地特別會計法中改正法律案ノ第一讀會ヲ繼續
致シマス、委員長ヨリ報告ヲ致シマス——橫井時雄君

第十一 在外帝國專管居留地特別會計 第一讀會ノ續(委員長)

(橫井時雄君登壇)

○橫井時雄君(百二十九番) 在外帝國專管居留地特別會計法中改正法律案
ノ委員會ノ御報告ヲ致シマス、此改正案ハ極ク簡單ナモノデアリマシテ、在外帝國專管
居留地特別會計法中左ノ通り改正ス、第三條中百萬圓ヲ百五十萬圓ニ改ムト云
フコトニナデ居ルンデアリマス、此第三條ト云フノハ、即チ其全文ヲ極ク短イモノデアリ
マスカラ、讀ミマスレバ斯ノ如クナデ居ル、第三條在外帝國專管居留地特別會計ノ收
入金額ニ不足ヲ生スルトキハ百萬圓ヲ限度トナシ國庫内地ノ會計ヨリ一時借入レヲ爲

スコトヲ得ト云フコトニナデ居ル、此百萬圓ヲ限度トスルト云フハ、下ノ關條約以來、
我邦ガ清國ニ於テ得タトコロノ專管居留地、即チ天津、福州、厦門、蘇州、杭州、漢
口、沙市ト云フヤウナ、此專管居留地ノ經營ヲスルタメニ、一時流用スル必要ガア
テ之ヲ國庫内地ノ會計ヨリ、此特別會計ニ借用スルノデアリマス、何ノタメニ流用スル
必要ガアルカト云フナラバ、專管居留地ノ權利ヲ、清國政府ヨリ得マシテ、而シテ其居
留地ノ區域内ニアルトコロノ地面ヲ、清國人若クハ他ノ外國人ヨリ、日本政府ニ買上
ゲテ、而シテ之ヲ我日本人、個人若クハ會社ニ拂下ケルト云フヤウナ仕組ニシテアル
デアリマス、天津ノ如キハ、既ニ餘程其經營ガ歩ヲ進メマシテ、今日デハ先ヅ略、其大
體ノコトハ出來上ッタト申シテモ差支ナイデ、ソレヲ拂下ケルニ就イテハ、前ニ使ッタトコロ
ノ金ハ、遂ニ回收セラル、譯デアリマスレドモ、ソレヲ回收スルタメニハ、五年若クハ十年
モ日子ヲ要スルト云フヤウナ譯ニアルデアリマシテ、今天津以外ノ地方ニ於キマシテ、
大ニ經營ヲ急イデ居ルコトガアル、所ガ其所ニ於キマシテ、金ヲ費スト云フコトニ、前ノ百
萬圓デハ既ニ今日マデ六十有餘萬圓ヲ使ッテ居ルノデアリマスカラ、稍不足ヲ感ズルカ
モ知レナイト云フノデ、特ニ五十萬圓ヲ殖シテ、百五十萬圓ト爲シテ、ソレデ此經營ニ差
支ナイヤウニ致シタイト云フ、政府ノ提出ノ趣旨デアリマス、テ南清地方ナドヲ漫遊シテ
歸デ來タトコロノ者ハ、皆到ル處或日本ノ專管居留地ガ草莽ヲトシテ、見ル蔭モナイ
ヤウナ有様ニナデ居ル、却テ他ノ列國——西洋諸國ノ專管居留地ハ、非常ニ皆美事
ナル經營ガ出來テ居ルコトヲ見マシテ、誠ニ汗ヲ流シテ耻入ッテ歸ッテ來ル者ガアル、殊
ニ今度ノ此戰爭ノ終局ニナリマスナラバ、我日本人ガ大ニ南清地方ナドニ出掛ケテ往
キマシテ、而シテ實業ニ從事シ、商業ニ從事シ、工業ニ從事シテ、我日本ノ經濟的發
達ヲ圖ラネバナラス、必要ニ迫ッテ居ル、ソレ故ニ今日國庫費用多端ノ秋デアリマスレ
ドモ、一時五十萬圓ノ費用ハ或意味ニ於テハ少ナカラヌヤウデアリマスレドモ、ドウカ政
府案ノ通、之ヲ決定シテ、而シテ一ツ我邦ノ經營ヲ——實業上ノ經營ヲ、成ルベク早ク
成功シテ實ヒタイト云フハ、委員會一體ノ議論デアリマシタ、今此戰爭中ニ、殊ニ此地面
ヲ買上グルナドト云フヤウナコトハ、或場合デハ餘程便利ガアルト云フ理由モアル、サウ云
フ譯デアリマスカラ、ドウカ此案ハ、原案通ニ確定アラントフ、切ニ希望スルノデアリマス

(贊成々々)ト呼フ者アリ

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告ヲ討論ニ付シマス

○恆松隆慶君(百五十九番) 本案ハ委員長ガ頗ル明瞭ニ辯セラレマシタカラシテ、ド
ウカ直チニ讀會ヲ省略シテ、確定アラントフヲ望ミマス

(贊成々々)ト呼フ者アリ

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告通讀會ヲ省略シテ、確定スルト云フ、恆松君
ノ動議ニ、贊成者アリマスカ

(贊成々々)ト呼フ者アリ

○議長(松田正久君) 然ラバ讀會ヲ省略シテ、委員長報告通讀決定ヲ致スコトニ異
議アリマセヌカ

在外帝國專管居留地特別會計法中改正法律案 確定讀

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(松田正久君) 異議ガナケレバ委員長報告通讀決定ヲ致シマス——議事日
程第十二ヨリ第十七ニ至ルマデハ、總テ豫算關係ノ件デアリマスカラ、豫算委員長ヨリ
同時ニ併セテ報告ヲ致シマス、栗原亮一君

108

テ貫ハナイ中ハ此演壇ヲ今日ハ降ラヌノデス、此谷中村ハ御承知ノ通、栃木縣ノ東南

三、全員ヲ祕密會ニシテ、蠟燭ヲ點ケテ、此栃木縣會ニ、此買収案ヲ議決シタノデゴザ

イマス、ソレデ三箇年ノ損害カラ見マシテモ、九十四万圓、三箇年ノ收穫總テデハ、此村ガ百万圓ノ損害ヲシテ居ルト云フコトハ、統計ニ徴シテ明カデアル、又政府ノ人ガ調ベタノデモ確カデアル、然レニ此村ヲ買フト云フ直段ガ幾ラデアルカト云ヒマスレバ、僅カ四十八万五千三百九十八錢二厘、之ダケガ此村ヲ買フトコロノ費用デアリマス、名ハ治水費、名ハ災害費デアリマスガ、通常ノ災害デハナイノデス、唯水害トカ災害トカ云ヒマスレバ、何デモナイヤウデアリマスガ此山梨縣ノ水害ト渡良瀬川ノ水害デハ、其理由ヲ異ニシテ居ル、何ヲ異ニシテ居ルカト云ヘバ、一方ノ足尾銅山ノ森林ノ濫伐ヲシタ、人爲ノ災害デアル、山梨縣ノ如キハ天然ノ災害デアル、同ジ災害ニモ人爲ノ災害ト、天然ノ災害ト云フモノ、區別アルコトヲ知ラナイ、是等ヲ唯唯胡麻化スデモ、僅カ二万八千圓ノ金ヲ出シテ、此慈善事業ヲスルト云フタメニ、人ヲ殺ストコロノモノヲ出シタニ相違ナイ、此ノ如キモノハ徹頭徹尾本員ハ、否認スベキモノト思フ、是等ハ此委員會ガ唯此軍國多事ト云フ、ドサクサ紛レニ當テ之ヲ丁寧ニ審査ヲ遂ゲナカッタノハ、私ノ甚ダ惜シムトコロデアリマス、又此土地ノ收用——土地ノ收用ト云フコトハ、私ハ斯ウ心得テ居ル、鐵道ヲ敷設スルトカ、道路ヲ開鑿スルトカ、乃至公共ノ事業ヲ取扱フタメニ、土地ノ收用ヲスルナラバ、土地ノ收用法ヲ當テ宜シイガ、名前ガ治水費デアッテ、是ハ人民撲滅案、谷中村人民逐拂案、又村ノ賣買ト云フコトデアル、若シモ縣會ヤ國會デ、名ヲ治水費ニ藉リテ、村ノ賣買ガ出來タナラバ、郡ノ賣買モ出來ルデアラウ、又堂々タル神聖ナル國會ガ費用ヲ議シタナラバ、國ノ賣買モ出來ルデアラウ、國ノ賣買ガ出來ルカ、村ノ賣買ガ出來ルナラバ、國ノ賣買モ出來ルデアラウ、ドウデス、是ノ如ク亂暴ナ豫算ヲ出シテ、帝國議會ガ之ヲ認ムルト云フニ至ッテハ、實ニ呆果デタコトデ、私共ハドウカ絕對ニ此案ヲ否認シテ戴キタイ、尙此ノ詳細ナコトニ付イテハ島田君カラ御意見ガアルサウデアリマスシ、ソレニ私ハ非常ニ風ヲ引イテ居リマスカラ、是デ御免ヲ蒙リマス

(長晴登君登壇)

○長晴登君(四十六番) 私ハ別段ニ此處デ意見ヲ申述ベル積リハアリマセヌ、唯前辯士ハ役者ノ如ク巧ミデ、其巧ミナ結果ガ、或ハ事實真相ガ御分リニナラヌト云フト、誤解ヲ來ス虞ガアリマスカラ、吾々ガ政府案ヲ通シタ事實ヲ御話シタイト思フ考デ、此處ニ登壇ヲ致シタ次第デゴザイマス、彼ノ栃木縣下ノ工事ノ關係ハ、アレハ即チ地方費デゴザイマシテ、其地方ノ縣會ガ議決シテ、詰リ勅令ノ六十號ニ依ッテ、補助ヲ申請シテ來タ結果トシテ、本會ニ提案ニナッタ次第デゴザイマシテ、其大體ノ責任ハ、即チ費用ノ殆ド十分ノ七以上ハ、地方費ノ負擔デゴザイマシテ、全體ニ於テハ十分ノ二程、此國庫ヨリシテ補助スルト云フ、具合ニナッテ居ル次第デゴザイマス、而シテ其ヤリ方ニ付イテハ、專門技術家ノ意見ヲ聞ケバ、皆必要デアルト云フ説明デゴザイマシテ、其言ヲ信ジテ必要ト信シタルガタメニ、吾々ガ贊成シタ次第デゴザイマシテ、而シテ尙此事ハ斯ノ如キトコロノ仕事ヲ爲スノハ、初メテデアルカラシテ、將來共ニ同一ノ場合ニ於テハ、同一ノ方針ヲ執ッテヤルカト云フコトヲ政府ノ人ニ確メタトコロガ、ソレハ同一ノ方針ヲ以テヤラウト云フコトデゴザイマスカラシテ、其同一ノ方針ニ依ッテ、サウ云フコトヲ段々救済、若クハ救済ト云ヘバ、語弊ガアリマスガ、適當ナ處置ヲ爲シテ行クト云フダケノ方針ガ立ッタナラバ、一向差支ナイ善良ナコト、信ジテ、贊成シマシタ、而シテ又此一方ニ此施設ニ對スル私權ノ關係、即チ住民ノ關係等ニ付イテハ、既ニ土地收用法ト云フモノニ、自分ノ私權ヲ確メルトコロノ規則ガアリマスカラシテ、是ニ依ッテ不當ノ途ハソレノ手續ニ及ンダナラバ、此會議ニ於テ別ニ心配スルトコトハナイデアラウト思ヒマスカラシテ、吾々ノ贊成シタ顛末ヲ申上ゲテ、諸君ノ同意ヲ請ヒマス

(島田三郎君登壇)

○島田三郎君(二百七十八番) 諸君、唯今議題トナッテ居リマスルトコロノ項ハ、誠ニ簡單ナルモノデゴザイマスガ、併ナガラ關係スルトコロハ、極メテ重大ナルコトデアルト、竝ニ由來久シイ問題ニ關係シテ居リマスカラ、其真相ヲ本會デ確ト認メテ、其上ニ何レナリトモ御決議ニナリマスナラバ、本員ハソレデ遺憾ナイノデゴザイマスカラ、真相ヲ明白ニシタイト思ヒマス、抑、此中ニ出テ居リマス議案竝ニ是ニ對シテ僅カノ説明ヲ與ヘテ居リマスモノヲ見ルト、何分其真相ガ明白デゴザイマセヌデ、本員ハ懇ロニ委員會ノ質疑ノ筆記ヲ見マシテゴザイマスガ、其筆記ヲ見マシテモ、何分明白デゴザイマセヌ、問ハル、方モ十分此問題ノ關係ヲ、餘リ御承知ナイノデゴザイマセヌ、又御答ニナル政府委員モ、餘リ年久シキ問題デアルガタメニ、唯今職務トシテ御調ベニナッタケデ、ソレヨリ以上尙踏込ンデ、御調ベニナラヌト見マシタカラ、本員ハ軍國ノ議會デゴザイマスケレドモ、既ニ重大ナル軍國關係ノ議事ガ終ッテ以上ハ、成ルベク内地ノコトニ切實ナル決議ヲ得イタメニ、其真相ヲ述ベテ見タイト思ッテ居リマス、唯今武藤君ガ此處デ概括シテ、御論ヲニナリマシタケレドモ、本員ガ初メテ武藤君ノ御話ヲ承クダケデハ、真相ガ能ク理解ガ出來マセヌカラ、甚ダ御聞ニナル御方ニハ、御氣ノ毒デハゴザイマスガ、本員ハ由來御話シタイト思ヒマス、是ハ本文ニハ、栃木縣水害補助費デアッテ、二十二万圓ト、簡單ニ總テノ土木補助費ノ如ク見エテ居リマスガ、其性質ハ左様ナルモノニアラスシテ、栃木縣ノ或部分ニゴザイマスルトコロノ水害地ガ、年々洪水汎濫致シマシテ、此汎濫シテ居ル由來ト、竝ニ其結果、之ニ對スル處分法ニ付イテハ、志ヲ此問題ニ寄セテ居リマスル人ト、竝ニ栃木縣ノミナラズ、近縣地方ノ代議士諸君ハ、必ズ是ハ御承知デゴザイマセウガ、是ハ地方ニ於テハ二十年來ノ問題ト、竝ニ本會議ニ於テハ、二十三年以來ノ問題ニ係ッテ居リマス、鑛毒事件ノ餘沫デゴザイマス、委員會ノ問答ヲ見マス、此土地ハ誠ニ價ノナイ土地ノ如ク見エテ居リマス、年々堤ガ切レマシテ、洪水汎濫シテ人ノ居ルニ足ラヌ食物ヲ得ルニ適シテ居ラヌト云フヤウニナッテ居リマスガ、抑、此土地ハ從來是ノ如キ形勢デアッタカ、如何ト云フコトヲ考ヘテ見マス、古來ハ雙ビナキ豐饒ノ地デアッタノデゴザイマシテ、之ヲ萬國ノ地圖ニ比ベテ見マス、丁度埃及ノ「ナイル」河ノ三角地ノ如キモノデゴザイマス、ソレハ思川ニ圍マレテ居リマス、巴波川ニ圍マレテ居リマス、ソレニ上ノ方ニ、赤麻沼ガゴザイマシテ、其下ニ利根川ガアッテ一方ハ、渡良瀬川ニナッテ居ルト云フ風デ、マルデ水ニ圍マレテ居リマスカラ、地價ハ法律上低ウゴザイ、マスケレドモ、年々山ヨリ押出シマス肥料ニ依ッテ、人作ノ肥料ヲ加ヘズシテ、事ノ外豐饒デアルト云フコトハ、前年此議會ガ決議致シマシテ、調査委員ヲ政府ガ組織致シテ、專門ノ農業家ヲ、是ニ差向ケテ地層ヲ、分析シタ結果、關東第一ノ地味デアルト算ヘラレタル其土地、其近傍デゴザイマスカラ、尙全國ニ於テモ最上等ニシテ居ルト云ハレテ居ルノデゴザイマス、然レニ此土地ガ今日ニ至ッテ初メテ水害ヲ被ルノデアルカト云ヘバ、古來水害ヲ被ッテ居テ、斯ノ如キ肥沃ノ地質ヲ保ッテ居ッテハ、何故デアルカト云ヘバ、古來ノ水害ハ肥料ヲ持來シタメニ、善良ノ結果ヲ與ヘ、今日ノ水量ハ毒水ヲ持來タメニ、有害ノ結果ヲ現ハシテ、此村ガ切レラカデゴザイマス、ソレデ被害カスノ如キ肥沃ノ地デアリナガラ、堤ガ切レラ、堤ガ切レラカデ草木ガ、毒水ノメニ枯レマスノデ、此水害ガ一層甚シクナル、此間ニ又地方ノ政治ノ腐敗カラ、何某ト申ス元郡長デアッテモ、ガ、此地所ヲ非常ニ廉價ヲ買ッテ、堤ノ方角ヲ換ヘタメニ、天然ノ水勢ヲ破ッテ、是ガタメニ洪水ノ汎濫ヲ増シタデアリマス、是ニハ前ノ栃木縣知事デアッテ、彼ノ教科書事件デ罪ヲ科セラレテ、既ニ亡クナッタトコロノ溝部某ガ、其職務ニ付イテ、ヤハリ惡ルイコトヲシタニ相違ナイノデアリマス、此地方ノ腐敗、又此地方ノ腐敗ヲ矯正スルトコロノ出來ナイ、中央政府ノ怠リカラ、斯ノ如キ結果ヲ來シタノデゴザイマス、尙邀ッテ考ヘテ見

マスルト、政府が山林ノ濫伐ヲ許シ、竝ニ此水源ニ當テ居リマスル渡良瀬川ノ上ノ足尾銅山ノ取締ヲ怠ラシ結果、斯様ニナリマスルヲ、其他所謂半開ノ新智識ガ、此害ヲ與ヘタト、本員ハ之ヲ咎メナケレバナラヌ(笑聲起ル)唯今は等ノコトが憫レムベキトコロノ人民ノタメニ、其茲ニ到ツタ所以ヲ論ジマスルガ、此川下ハドウアルカト云ヘバ、利根川——此利根川ノ護岸工事ヲスルニ當テ、唯利根川ダケヲ見テ修築シタカラ、此川底ヲ大層上ゲテゴザイマスル、兩方ノ川底ガ狹マデ居ルノト、今一ツハ栗橋ノ鐵橋ヲ大ナル建築シテ、此水ノ分量ヲ計ラズシテ築イタメニ、下ガ悉ク塞テ居リマスカラ、平生ノ出水モ、ヤハリ此邊ノ水害ト云フモノガ、非常ニ増シタデゴザイマス、併ナガラ若モ此禍ノ一斑ガ毒水デナクシテ、唯水ノ汎濫ニ止マリマシタラバ、今日ノ如キ慘狀ハナカッタデゴザイマスルガ、一方ニ毒水ヲ持來シ、一方ニ堤ノ樹木ヲ枯ラシ、一方ニ川底ヲ高メ、尙栗橋ノ鐵橋ト云フモノガ、誠ニ不注意ナル建築ヲシタ結果、即チ丁度千町歩カリノ一村ト云フモノガ、水ノ中ニ浸タル、是ノ如キ慘狀ヲ來シタノデ、是ハ天爲ニアラズシテ、人爲ノヤリ損ヒタルト云フコトヲ、此憫レムベキトコロノ人民ノタメニ、何處迄モ世ノ中ニ知ラシテ置クベキ、事蹟アラウト思フデゴザイマス、此事ニ就テ政府委員ハ一ツモ論ジテナイ、古來是ノ如キ惡ルイ地デ、惡ルイ地ノ中ニ人民ガ住テ居タヤウニ答ヘテ居リマスガ、是ハ全ク政府ガ過ヲ蔽フタメニ、從來ノ過チヲ唯一ノ天然ノ如クニ、説明シタノデアデ、此議會ガ斯ノ如キ事ヲ認メテ此款項ヲ議シタラバ、大ナル誤リデアラウト思フ、若モ政府委員ノ答辯シタルガ如キ、古來惡地デアリ、古來水害地デアルト云フコト此村ガ住ムニ堪ヘズ、此村ガ衣食ノ資ヲ供スルニ足ラヌト云フコトデゴザイマシタナラバ、如何ニシテ古來此三千ノ人口ヲ、此村ガ蓄ヘルコトガ出來タデアラウカ、此禍ノ到ラヌ前ニ、三千ノ人口ガアツテ、三百七十餘ノ戸數ガアツタデアリマス、加フルニ唯今申シマシタル如キ譯デアリマスカラ、政府ガ天災止ムヲ得マシテ斯ノ如キ處分ヲ施スニ至ツタト説明スルナラバ、其一斑ヲ論ジテ、一斑ヲ隱シタル説明デアルト云ハナケレバナラヌ、併ナガラ本員ハ此説明ノ任ニ當ラレタ、内務省ノ委員ノ御方ヲ答メナイ、委員ノ御方ハ文書デ、多分地方官カ報告セラレタ事實ヲ説明ダケヲ、御覽ニナツテ、處分ヲ施サレタモノデアルト思ヒマスノデ、其地ニ至リ由來實地ニ就テ調ベラレナカッタト云フコトノ證據ガ、此速記録ノ中ニゴザイマスルガ、赤麻沼ト云フノガ、此村ニゴザイマシテ、是カ常ニ波ヲ湛ヘテ堤ヲ破ルノデゴザイマスガ、此赤麻沼ト云フモノハ、世間ニ知ラレタル有名ナル沼デゴザイマス、委員會ノ速記録ヲ見マスルト、斯ウ書イタル「赤麻沼」云フ沼ガアルサウデゴザイマスガ「ト云フヤウナ、漠然タル説明ニ満足セラレタノヲ、本員ハ深ク疑フデアリマス、先ヅ斯ウ云フヤウナ譯デアデ、ソレカラ此結果ニ至ツテ、本員ハ大ニ此人民ヲ憫シテ、唯今急卒ニ之ヲ決セシテ、熟慮ヲ加ヘテ決スベキ問題デアルト考ヘマスルガ故ニ、本員ハ此款項ダケヲ除イテ、此衆議院ガ責任ヲ持テ議決セラル、ナラバ、本當ノ決議ヲシテ貰ヒタイ、若シソレガ出來ヌナラバ、唯自説ヲ守ツテ、是ニ反對シテ否決ノ望ムト云フ、豫告ヲシテ置キタルガ、是ダケノ村ノ中ニ、ドレダケノ地積ガアルカト云ヘバ、段別ニ致シマシテ田地ガ二百七十五町、尙端ガアリマスルガ、是ハ略シマスルガ、宅地ガ三百九十九町、畑地ガ四十九町、山林ガ八町、原野ガ二百一町、竝ニ沼地ガ十二町アリマシテ、尙前ニ申シタ通、此水カラモ多分ノ物產ガ出タノデゴザイマシテ、

此近隣ハ鯉ノ名産地ト古來稱スル處デゴザイマスカラ、此邊ノ沼、竝ニ川ト云フモノハ、唯土地ニ灌漑ノ利ヲ與ヘタノミナラズ、人民ノ生産ヲ助ケタコトノ事蹟ニ、判然トシテ居ルデアリマスルガ、政府ガ鎮毒ヲ怠リ、竝ニ一派ノ人ニ僻シタル結果、山林ヲ伐荒ラスノヲ顧ミズ、竝ニ鎮毒モ吾々竝ニ有志ノ人ガ、政府ニ處分ヲ促スニアラザレバ、手ヲ下サズシテ、毒害ヲ數十里ニ汎濫セシメタ結果、先ヅ犠牲ニナツタノガ五千八バカリノ人口デゴザイマシテ、古來鼓腹擊壤ノ民ト唱ヘラレタコトノ肥沃ノ土地モ、今ハ滅亡スベキ運命ニ遭遇シタ案ヲ、此議會ニ於テ議スルニ至ツタト云フ由來デゴザイマスルガ、唯今申シタ地面ヲ、縣會ガドレダケニ算用シテ居リマスルカト云フニ、驚クベキ不都合ヲ決議デ、若シ國民ヲ保護スルト云フ意ノアル政府デアリ、又國民ニ同情ヲ寄セルト云フ志ノアル此議會ガアツタナラバ、見遁スベカラザル縣會ノ不法決議デアルト本員ハ信スルデアリマス、本員ノ承ルトコロニ依レバ、前ニモ申シマシタガ、法律上ノ地價ガ非常ニ廉クシテ、收穫ガ非常ニ多イ土地デアリマスカラ、之ガタメニ賣買地價ガ、大層高カッタノデ、一段ニ百圓位ノ賣買ガアツタ承テ居リマス、其後二段々此洪水ノタメ、竝ニ洪水ノ持來タセル毒水ノ汎濫ノタメニ非常ニ價ヲ低メテ、近來ハ百圓程ノ賣買價格ニナツタヤウニ承テ居リマスガ、本員ハ此二百圓ト云フモノト、百圓ト云フモノ、間ヲ取ツテ、算盤ヲ立テ、見ガドレ程ニ積タカト云フニ一段ハ八圓ニ積タカ——田地ヲ二十八圓ニ積リ、畑地ヲ三十圓ニ積リ、沼地ヲ五圓ニ積リ、山林ヲ二十圓ニ積リ、原野ヲ十五圓ニ積リ、之ヲ買收シ、之ヲ移轉セシムル費用トシテ、四十八萬五千三百九十八圓……是ガ天災デアデモ、本員ハ同胞ノ災厄トシテ、一片同情ノ念ニ堪ヘナイデアリマスルガ、今申シマシタ通、天ガ此地方ニ大ナル幸福ヲ與ヘタルトコロノ、人作ノ肥料ヲ施サズシテ、雙ヒナキトコロノ豐沃地ト唱ヘラレタル、關東第一ノ地方デアリナガラ、是ノ如キ人爲ノ誤リ、竝ニ政府ノ怠慢ノタメ、今日古來住來シタルトコロノ、墳墓ノ地ヲ離レテ、是ヨリ何レノ地ニ落著カ知ラヌト云フ處分ニ遭ツタ、此處分ハ天災デモ尙ホ憐レムベシ、況ヤ惡政ノ結果、怠慢ノ結果、情實ノ結果、腐敗ノ結果、誰ガ斯ノ如キ憫レムベキモノニ致シタカ、誰ガ之ヲ世ノ中ニ告ゲマスカ、議會ハ冷然トシテ之ヲ打棄テ、置イタナラバ、情ニ薄キ議會ト云フ誇リハ免レヌデアリマス、唯今申シマシタル百五十圓カ若クハ二百圓、大ニ損シテモ百圓内外ニ賣買スル土地ヲ、二十八圓ニ見積リテ、四十八萬幾ララ議決シタ、斯ノ如キ由來ガ世ノ中ニ知レマシタナラバ、物議ガ起ツテ仕方ガナイ、處分スルコトガ出來ヌガタメニ、中央政府ガ唯ノ治水土木費ノ如ク、始メハ復舊費ノ如キ形デアラテ來テ、委員會デ質問ヲスレバ、唯今ノヤウナ事蹟デアル、之ヲ問フトコロノ委員モ其真相ヲ目撃セラレタルデハナクシテ、唯今「テール」ノ上ニ竝ニ書類タケニ依ツテ、調ベラレタ論デアルト思ヒマス、法律ノ結果、全村ヲ舉ゲテ縣會ノ決議デ大勢ノ人ガ壓制ヲ以テ、少數ノ困ムベキ者ヲ強テ、其者ヲ一地方ニ移スト云フコトノ當否如何ト云フコトニ付イテハ、一應ノ勘考ハ此村ノタメニアラズシテ、全國ノ人民ノ財産權、居住權竝ニ其身ニ屬シテ居ル權利ノタメニ、慎重ノ審査ヲ遂ゲテ、果シテ相當デアラナラバ、斯ノ如キ處分モ亦免レヌコトト、本員ハ思フデアスガ、本員ハ一般ノ說ニ從ツテ、直チニ之ヲ拒ム者デハナイ、一般ノ說ハ之ヲ不法デアスガ、虐律デアルト云ヒマスガ、實ハ之ヲ全面カラ直スコトハ、餘程ムツカシイコト、思フデアリマス、第一ニ栗橋ノ鐵橋カラ更メナケレバナラヌ、利根川ノ河身工事カラ改メナケレバナラヌ、ソレヨリ前ニ第一ニ鎮毒ノ處分カラシテ掛ラナケレバ、安全ヲ保ツテ、堤一ツニ依ツテ、此村ノ生命ヲ保ツコトハムツカシイコト思ヒマス、今日ノ政府ニ斯ノ如キコトヲ望ンデモ、當分出來ナイコト思フ、當分ト云フヨリハ、勢ニ從ツテ目前ノ處分ヲスルヨリ、外ニ出來ナイモノト思ヒマスカラ、斯ノ如キ事ヲ攻メテ、其間ニ水中

ノ魚トナルトコロノ人民ヲ見棄テハ、ドウカト思ヒマスカラ、此問題ノ行先キ、此人民ノ行先ニ付イテハ、人爲ノ過チニ依テ出来タコトハ、適當ニ國民ガ之ヲ負ウテヤルヨリ仕方ガナト思フ、多敷ノ壓制ヲ以テ是レ縣會ノ議決ナリ、是レ内務省ノ意見ナリトシテ、百五十圓モ百圓モテ居ル田地ヲ、二十八圓ニ買上ゲルコトハ、單ニ此村ノミナラズ、日本國民ガ何レモ斯ノ如キコトヲ爲サレタナラバ、此處ニ列席ノ諸君ハ、如何ニ考ヘラル、カ、今日ハ谷中村一村ノ事ト看過スルコト勿レ、斯ノ如キコトヲ是認シタル結果ハ、日本帝國何レノ所ニモ、斯ノ如キ事ガ起ラウト思ヒマスカラ、本員ハ谷中村ノタメニ辯ズルニアラズシテ、斯ノ如キ適當ナル穩當ナル、之ヲ聞ク者之ヲ見ル者ガ、良心ニ安ンズル解決ヲ欲シイガタメニ、此問題ノ根本ニ遡ルムツガシイコトニ論ジ及ボサズシテ、唯今目前ニ横ニテ居ル人民ニ、適當ナル安所ヲ與フル方針ヲ採ルノガ、必要ト思ヒマスカラ、唯今勿卒ニ此議事ニ上ツタコトデアラ、昨日ノ委員會ニ於テ印刷ニ附シテ配ラレタモノト思ヒマスカラ、本員ハ此事ニ就イテ熟シタル考案ヲ持タザルト共ニ、列席ノ諸君モ同ジコト、思ヒマスカラ、本員ノ第一ノ説トシテハ、此款項ヲ除イテ議シテモ差支ナイ、軍國ノ二字ニ瞞著セラル、ナカレ、軍國ノ議事ノ大略既ニ議シラレタノデアアル、此事ヲ今日決セザルモ、明年ニ於テ是ヲ決スルモ、更ニ對外ノ政策ニ關係ナク、更ニ内地ノ一般ニ關係ガナインデアリマスカラ、人權ノタメニ斯ノ如キ歴史アル村民ノタメニ、此款項ヲ延期スルトコロノ發議ヲ致シマス

(拍手起ル)

○内務大臣(子爵芳川顯正君) 唯今此議場ノ問題ニテ居リマスル、栃木縣下ノ土木補助費ノ事ニ付イテ、武藤君並ニ島田君ヨリ、幾々數萬言ノ反對ノ御意見ヲ承知致シタデアリマス、之ニ向テ一言本官ハ所見ヲ申述セタイト思フデアリマス、武藤君ノ發言中ニ、政府ハ羊頭ヲ掲ゲテ狗肉ヲ賣ルモデアアル、此村民ヲ滅亡セシムル案デアアル、恰モ鬼神夜叉ガ世ノ中ニ出デ、人ヲ喰ヒ、人ヲ殺ス如キ政治ヲスル如クニ、御演説ニナリマシタガ(武藤金吉君然リキヤト呼フ)ソレハ大ナル間違ヒデアアル(武藤金吉君「間違ヒデアアル」ト呼フ)抑、此事業タルヤ、中央政府ノ事業デアアルカ、中央政府ノ事業デアアルヤト云フ、此種別ヲ御承知ニナルコトガ、第一必要ノコト、思フデアアル、中央政府ハ此案ヲ起草シテ以テ、地方政府ニ此事ヲ執行セシメント致シタノデアリナデアアル、又此補助費ノ如キハ、少シモ珍シイコトデアリナデアアル、諸君モ御承知ノ如ク、毎年水害ニ際シテハ各地方ニ澤山アルノデアリマス、其被害ノ多少ニ從テ國庫ヨリ之ヲ補助スルニ多少アルデアアル(武藤金吉君「ソレハ場合ガ違フ」ト呼フ)

○議長(松田正久君) 發言ハ總テ議長ノ許可ヲ御受ケテサシ
○内務大臣(子爵芳川顯正君) 然ルニ毎年アリ觸レタル事柄ナルニモ拘ラズ、諸君ニ於テモ大層珍シク御考ニナルマイト思ヒキヤ、大ニ諸君ハ之ヲ怪マレ、始メテ出テ來タ珍シキ案カノ如クニ、御演説ニナツタノハ、御間違ヒナリカト思フ、抑、地方ニ於テ河修ノ工事、水害ノアルトキニハ、夥多ノ損害ヲ受ケルデアリマス、因テ此工事ヲ復舊セシメ、或ハ之ニ増築シ、或ハ改築スル等ニ付イテハ、地方ノ力ニ堪ヘル能ハザル場合ニ於テハ、中央政府ノ補助ヲ請フデアリマス、補助ヲ請フニ當テ政府ハ豫テ規定ヲ設ケテアル、其規定ニ從テ之ヲ補助スルコトデアアル、何モ珍ラシイ話デハナイデアアル、唯其仕事スルニ言換ヘレバ治水ノ事業ヲ爲スニ、或其堤防ヲ復舊——舊ノ形ニ復スルニ止メルコトモアリ、或ハ改築スル時アリ、或ハ之ヲ増築スル時アリ、ナレドモ水利治水上ニ於テ、堤防ヲ改築増築シ、或ハ舊態ニ復スルヲ以テ、治水ノ目的ヲ達シナトキニハ、他ノ方法ヲ看出シテ、此治水ノ案ヲ爲スト云フノハ此土木事業ノ行ハナケレバナラヌ事業デア

アルデアリマス、今此谷中村ノ如キハ、此治水事業ヲ爲スニ於テハ、到底其一局部ノミナラズ、渡良瀬川全體ノ治水ノ經營ヲ致シテ見レバ、到底此川幅ノ分量ニシテハ、洪水ノ時ハ其水量ハ多分デアアルカラ、ドウシテモ遊水地ヲ拵ヘナケレバ、到底適當ナル治水ハ出来ナイト云フコトハ、是ハ技術家ノ論定デアアル、シテ見レバドウシテモ此論定ニ從ハナケレバナラヌ、此技術家ノ論定ニ從テ、行政官ハ仕事ヲシナケレバナラヌガ、斯ウニツタナラバ島田君ハ必ズヤ云ハ、新知識ノ議論ハ取捨スルデアアルカ、我輩ガ是ニ向テ斯ク仕事ヲシナケレバナラヌト云ウタナラバ島田君ハ必ズ信ゼザルニ相違ナイ、如何トナレバ、拙者ハ技術家デナイカラデアアル、是ト同時ニ島田君ガ治水ハ斯ク致サシナケレバナラヌト云ツタナラバ、本官ハ島田君ヲ信ズルコトガ出来ナイ、如何トナレバ、島田君モ本官モ共ニ特殊ノ技術家デナイカラデアアル、然ラバ此問題ハ何人ガ決スルカ、之ヲ決スル者ガアル、島田君ハ御嫌ヒカ知ラヌガ、三十七年ノ今日ニ於テ、發展シタル、此學術及舊來ノ經驗ニ依テ以テ、判斷スルヨリ外ニ仕方ガナイ、學術ハ日進月歩デ、今日ハ是デモ、明日ハ非トナル、他日變ルカモ知ラヌト云フ目下ニ於ケル急場ヲ救ハヌト云ウテハ、政治ヲシナイト云フコトニナルデアアル、致方ナク今日ニ於テハ、舊來ノ經驗ト並ニ今日ノ發展シタル學術ニ依テ判斷スルヨリ外仕方ガナイ、谷中村ノ治水ノ如キハ、技術家ノ論定スルトコロニ依レバ、到底堤防ヲ築イタコロコ、河水汎濫ノ箇所ハ、河幅廣クシテ多大ノ水量アル故ニ、遊水池ヲ拵ヘナケレバ其汎濫ノ害ヲ除キ、民ヲシテ其塔ニ安セシムルコトガ出来ナイト云フデアアル、(ソレガ間違ヒ居ル)ト呼フ者アリ、マア判斷ハ演説ノ後ニ如何様ニモ願ヒタイ、拙者モ發言者ノ意見ヲ謹シテ伺ツタカラ、拙者ノ答辯モ御靜聽アラシコトヲ希望スルデアアル、島田君ノ御演説ニ、古來豐饒ノ地デアアル何ガ故ニ之ヲ買収シテ民ヲ移轉セシムルカト云フ御議論ガアツタガ、故ナクシテ豐饒ノ地ヲ去ツテ礫礫ノ地ニ住マハセルコトデアラナラバ、御尤ノ次第デアアルガ、古來豐饒ノ地デモ、今日ハ河水汎濫シテ、人ハ殆ド水中ニ生活シテ居ル、此慘狀ヲ治メルニハ、到底遊水池ニスルヨリ外ニ救済ノ途ガナイト云フコトナレバ、如何ニ豐饒ノ地デモ、他ニ轉ジテ、棲息ノ途ヲ圖ラナケレバナラヌノハ、自然ノ結果デアアル、ソレカラ谷中村云々ノコトニ對シテ、島田君ノ御演説ノアツタ如ク、是ハ十數年來鑛毒問題ニ關聯シテ、世ノ中ニ名高イ話ニナツタ居ルカノ如クデアアル、此名高クナツタ居ルタメニ、鑛毒關聯シテ話シタラバ、大層ムツカシクナルカモ知レマセヌガ、此度谷中村ヲ處分スルト云フノハ何モ鑛毒ノ始末ニスルデアハナ何ニスルカニ付イテハ、ソレ々々報告ヲ得テ、明カニナツタ居ルデアアル、唯奈何セン此計畫タルヤ、頗ル廣大デ、今日ノ場合ニ於テ容易ニ著手スルコトガ出来ナイノデ、遺憾ナガラ、或時期ニ達スルヲ待テ、之ヲ行ハント政府ハ考ヘテ居ルデアアル、谷中村ハ其時ヲ待テスルガ宜イト云フ考ナレバ今日水中ニ生活シテ居ルコロノ民ハ、如何ニスル考デアアルカ、況ヤ此事業タルヤ、地方ニハ地方ノ政府ハ考ヘテ居ルデアアル、地方政府ガ立案シ、地方議會ガ之ヲ可ナリト議決シタ今日デアアル、武藤君ノ演説ニ燈ヲ點ジテ秘密會デヤツタ、怪シカラヌト云ハレルガ、燈ヲ點シテヤルコトハ、此議會ニ於テモ幾度モアリマセウ、秘密會デシタコトモ幾度モアリマセウ、燈ヲ點シテ諸君ガ此議會デ議決セラレタコトハ、正當ノ決議デアリト云ヒ得ルヤ否ヤ、恐ラクサウハ仰シヤラレタデアラウ、吾々ハ諸君ノ決議ヲ神聖ナル帝國議會ノ決議トシテ尊重スルト共ニ、地方議會モ同様ニ適當ナル決議ヲ致シタ以上ハ、之ヲ神聖ナルモノトシテ、之ヲ尊重シナケレバナラヌト信シテ居ルデアアル、ソレ故ニ何モ政府ガ武藤君ノ云ハレル如ク、羊頭ヲ掲ゲテ狗肉ヲ賣ルトカ、村民ヲ滅亡セシムルコトカ、其様ナ不正ノ案ヲ提出致シタノデアハナイ、今日ノ水害慘

狀ニ付イテハ、トウシテモ之ヲ救済シナケレバ仕方ガナイノデアル、若シ之ヲ諸君が聽入レズ、其儘ニ差指イタナラバ、地方政府ノ經濟ハ如何ニナル、今日マデノ實況ヲ御分リニナラナケレバ、御話ヲ致シマセウガ、何十年來、毎年水害ヲ被ルタメニ、地方ニ於テハ、幾ラノ金員ヲ支出シタカ、時ニ五萬圓、或ハ六萬圓、或ハ三萬圓、或ハ七萬圓ト云フ如クニ、毎年地方ハ斯ル費用ヲ費シテ居ルノデアル、サウシテ仕掛ケレバ潰レ、出來上レバ壞レ、恰モ水中ニ投ズルガ如キ有様ニナリテ居ルノデアル、土地が昔如何ニ豐饒デアツテモ、今日此經濟ヲ如何ニスルコト云フコトハ、地方議會トシテハ考ヘナケレバナラヌハ、當リ前ノコト、私ハ思フ、若シ諸君が之ヲ支出シナイト仰セラル、ナラバ、誠ニ残念ナガラハ萬圓十萬圓ノ金ヲ、水中ニ居ル人民ヲ救フタメニ支出シナケレバナラヌ、又仕掛ケテ來春ニナレバ又潰レル、斯ル水中ニ投ズルガ如キ仕事ヲシテ島田君武藤君ハ之ヲ如何ニ思召スカ、私ハドウシテモ是等ノ仕事ニ對シテハ、政府ハ規定ニ從テ、相當ノ資金ヲ支出シテ、村民ヲ安ゼシムルハ、極メテ必要ナル處置ト信ジテ居ルノデアリマス、願クハ滿場ノ諸君、此案ヲ提出シタルハ、右等申述ベシマシテ理由ニ依リマシテノデゴザイマスカラ、事情止ムヲ得ザルコトヲ御諒察アデ速ニ御決議ニナランコトヲ希望致シマス

○田口卯吉君(二百七十七番) 唯今内務大臣ノ御演說ヲ詳細ニ伺フテ大ニ安心ヲ致シマシタ點モゴザイマスガ、尙未ダ心ニ了解シナイ點ガアリマスカラ、更ニ御辯明ヲ請ヒタイト思フ、内務大臣が此谷中村ヲ買収セラル、御趣意、是ハ是ヨリ外ニ方法ガナイト云フ、技師ノ意見ト云フコトハ、尤ノ次第トハ存ジマスガ、内務大臣ノ此處置ハ其土地ノ地主カラシテ、土地ノ所有權ヲ買シマヘバ、其小作人ハ賠償ナシニ移轉費モナシニ、サア明日ヨリ立退ケト云フ、御處分デアリハシナイカト思フ、其譯ハ原案ニ於テ、一モ小作人ニ向テ賠償ヲ與ヘラル、如キ費用ヲ見出シマセヌ、一旦土地ノ權ヲ政府が取レバ、多年住慣レタル土地ヲ、此所ハ水害ノ土地デアルカラ、明日ニデモ去レト云フ、成程地主ハソレニ依テ賠償ヲ得ルデアラウ、併ナガラ小作人ハ何レニ迷ヒマセウカ、内務大臣ハ如何ナル處置ヲ以テ、此地面ヲ持タナイ農民、多年損害ヲ被ツタ農民ニ賠償サレマスカ、是等ノ點ニ付イテ、議案ニ十分見エマセヌカラ、尙一應ノ御辯明ヲ乞ヒマス

(政府委員犬塚勝太郎君登壇)

○政府委員(犬塚勝太郎君) 唯今ノ田口君ノ御尋ネニ對シテ、御答ヲ致シマスルガ、此地方決議致シマシタコロ豫算ノ中ニハ、土地バカリデハゴザイマセヌ、家屋、立木、其他總テ賠償致シマスル費目ガアリマスノデゴザイマス從テ御疑ヒノ通、土地バカリノ賠償デアツテ他ニハ賠償ガナイト云フ點ハゴザイマセヌノデゴザイマス

○島田三郎君(二百七十八番) 本員ノ有ツテ居リマス寫デハ、買収金四十八萬五千三百九十八圓八十九錢二厘ト云フノハ、多分内務省ノ當局ノ方ニモ出テ居リマセウガ、此中ノ目ハ買収ノ中ニ、サウ云フモノハゴザイマセヌ、單ニ宅地、畑、山林、原野、沼、ソレカラ家屋一坪平均八圓ト云フモノガ出テ居リマスガ、他ニ是ニ就イテノ長ク住馴レタ人ヲ、何レノ地ニヤルト云フ、移轉ノ手續モ分リマセヌシ、移轉ノ費用モアノ長ク住馴ル員ガ壇上ニ於テ論ジタノハ、凡ソ賣買百五十圓位ノモノヲ、二十八圓位ニ縣令見積リヲ立ツタノガ、本員ハ甚ダ不服デアル、總テ地方議會ト地方政府ニ委託シテアレバ、民溝壑ニ轉ジテモ、内務省ハ御干渉ナラヌト云フ御決心デアルカ、ソコヲ……

○政府委員(犬塚勝太郎君) 唯今ノ島田君ノ御尋ネニ對シテ御答致シマスガ、決シテ政府ハ民溝壑ニ轉ジテモ差支ナイト云フ考ヘナイノデアリマス

○島田三郎君(二百七十八番) ソレナラバ轉ジナイダケノ補助ヲ與ヘテ下サレバ、本員ハ安心ヲシテ起立ヲ致シマス

○政府委員(犬塚勝太郎君) 轉ジナイダケノ補助ハ、土地ヲ買収スレバ土地ニ對スル

賠償ヲヤル、家屋ヲ買収シタ折ニハ家屋ニ對シテ賠償ヲヤリ、其他樹木トカ井戸トカ云フヤウナ各目ニ付キマシテ、賠償ノ豫算ヲ地方デ立テ、居リマス、アナタノソコデ御讀ミニナツタノハ、其賠償費目ノ土地ニ關係致シマシタ分ト考ヘマス

○島田三郎君(二百七十八番) ソレハ縣會ハ、ドレ程議決シテ居リマスカ、四十八萬五千三百九十八圓八十九錢以テ、此五千ノ人口ト三百餘戸ノ戸數ヲ移スノデ、本員ハ如何ニ御説明ニナツテモ、政治ノ怠惰カラ民ヲ陷レテ、餘儀ナキ結果カラ、彼等ヲ立去ラシメテ、多數ノ國民ガ多數ノ憫レムベキモノヲ虐待スルト本員ハ唯今デモ思ッテ居ル

○政府委員(犬塚勝太郎君) アナタノハ御尋子ノ外ニ御意見ガアルヤウデアゴザイマスガ、其意見ニ對シテハ御答ガ出來マセヌ

○島田三郎君(二百七十八番) 斯ノ如ク信ジテ居ルガタメ、其事ヲ詳細ニ調査スルタメニ延期致シタイト云フコトハ、發議致シテ居ル、唯今内務大臣ハ種々道理アルヤウニ辯セラレマシタガ、本員ハ更ニ道理ガナイト思フ

○政府委員(犬塚勝太郎君) 御質問デスカ、御意見デスカ

○島田三郎君(二百七十八番) 今ノ御辯明ニ對シテ分ラスト思ヒマスカラ……

○政府委員(犬塚勝太郎君) 御意見デアゴザイマスナラ、別ニ御答ハ致シマセヌ

(採決ト呼フ者アリ)

○田口卯吉君(二百七十七番) 議長、二百七十七番

○議長(松田正久君) 田口君ハ意見デスカ

○田口卯吉君(二百七十七番) 贊成ノ意見デス

○議長(松田正久君) 何ニ贊成……

○田口卯吉君(二百七十七番) 島田君ニ贊成(討論終結ト呼フ者アリ)簡單デアゴザイマスカラ、此處デ申上ゲマス、唯今諸君ノ御聞キノ通、内務省ハ決シテ移轉料ヲ、此土地ノナイ者ニハ與ヘテ居ラヌ、唯家屋ヲ坪八圓買フコト云フダケノコトデアルト云フ、斯ノ如キコトヲ以テ二千ノ人民ヲ逐拂フ、地主ノ權ヲ以テ逐拂フト云フコトハ、之ハ大ニ攻究シナケレバナラヌ、勿卒ニ議スベキ事柄デアルマイト私ハ信ジマス、ソレ故ニ島田君ノ說ヲ贊成致シマシテ、此議事ハ更ニ延ベラレンコトヲ希望致シマス

○恒松隆慶君(百五十九番) 最早討論終結、採決ヲ願ヒマス

○議長(松田正久君) 島田君ニ照會シマスガ、延期ト云ヘバ無期ノ延期デスカ、幾日間延バスト云フ御考デスカ

○島田三郎君(二百七十八番) 本年何時迄議事ヲ開カレマスカ、三十一日マデ開カレマスナラバ、ソレ迄デモ宜シイ、若シ今日明日デ終ルナラ、來年早々議スルトシテ、ソレマデ、猶豫ヲ與ヘタラ宜カラウト思ヒマス

○議長(松田正久君) ソレハ能ク確メテ置カヌト困リマスガ、此次或ハ來年何時迄ト云フノデスカ、能ク確ニ極ラヌト、是ハ議セナイ

○島田三郎君(二百七十八番) 三十一日迄議長ガ御開キナラ三十一日マデ宜シイ、若シ今日カ明日デシマフト云フ御考ナラ、來年始メマデニ御延バシテ願ヒマス

○議長(松田正久君) 三十一日開クト云フコトハ分リマセヌ、然ラバ來年迄——來年ノ開會迄デスカ

○島田三郎君(二百七十八番) 左様

○議長(松田正久君) 島田君ノ延期說ハ、即チ先決問題デアリマスカラ、此一項即内務省所管ノ第十五款中第三項

(マデ議題ニナラヌヤナイカ)ト呼フ者アリ(贊成々々)ト呼フ者アリ

○議長(松田正久君) 贊成ガアリマカラ、延期說ヨリシテ採決致シマス、島田君ノ延

期説ニ賛成ノ御方ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(松田正久君) 少數アリマス

○議長(松田正久君) 委員長報告通、確定ナラムコトヲ希望シマス

○議長(松田正久君) 恆松君暫ク御待チナサイ、武藤金吉君ノ説ハ削除説アリマス

○議長(松田正久君) 報告ニ付イテ決ヲ採リマス、委員長報告ニ付イテ同意ノ御方ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(松田正久君) 多數アリマスカラ、委員長ノ報告通決定致シマス

○議長(松田正久君) 全部異議ナシ

○議長(松田正久君) 此他豫算ノ各項ニ付イテ御意見ハゴザイマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 御異議ガナケレバ委員長ノ報告通ニ決定ヲ致シマス、念ノタメニ申シテ置キマスガ、日程第十二特第一號明治三十七年度各特別會計歳入歳出總豫算追加案、第十四豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件、第十五第二號明治三十八年度歳入歳出總豫算追加案、第十六特第一號明治三十八年度各特別會計歳入歳出總豫算追加案、第十七追第一號國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ要スルモノ、是モ御異議ハゴザイマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 異議ナケレバ、是亦委員長ノ報告通決定致シマス、議事日程第十八未成年者飲酒禁止法案ノ第一讀會ヲ繼續シテ、委員長ヨリ報告ヲ致シマス、野尻邦基君

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 異議ナケレバ、是亦委員長ノ報告通決定致シマス、議事日程第十八未成年者飲酒禁止法案ノ第一讀會ヲ繼續シテ、委員長ヨリ報告ヲ致シマス、野尻邦基君

第十八 未成年者飲酒禁止法案 (根本正君外) 第一讀會ノ續 (委員長報告)

(野尻邦基君登壇)

○野尻邦基君(三百七十五番) 未成年者飲酒禁止法案ノ特別委員會ノ結果ヲ、御報告致シマス、委員會ハ二回開會ヲ致シマシテ、審議ヲ盡シマシテ結果、本案ニ少シク修正ヲ加ヘマシテ、全會一致ヲ以テ可決ヲ致シマシタ、其修正ハ御手許ニ御廻シ申シテアル通アリマス、サウシテ此委員會ハ決議ヲ致シマシタ、其次第ハ、未成年者ニシテ酒ヲ用井マスルガタメニ、身體ノ發育ヲ害シ、又ハ品行ヲ誤リ學生ノ如キハ遂ニ修學ノ目的ヲ達スルコトモ出來ナイ、斯ノ如キ害ハ遂ニ國家生存ニモ關係ヲ及ボスト認メマスノ

デ、因デ委員會ハ取締法ヲ設ケルコトヲ決シ、今日必要ナルト認メタノデアリマス、サウ致シテ此法案ニ少シク修正ヲ加ヘマシタノデ、其理由ハ第一條ニ依リマスレバ、未成年者ハ總テ酒ヲ用井ルコトハ以來ナイト云フコトニテ居リマスルガ、我國ノ慣行ト致シテ、吉凶儀式ノ場合ニハ酒ヲ用井テ居リマス、是等ニ對シマシテ禁ズルコト云フハ、穩當ナルマイト云フコト、第一條ニ但書ヲ加ヘマシテ、許スコトニ致シマシタノデ、又第三條ニ依リマスレバ、未成年者ニハ酒ヲ賣ルコトガ出來ナイト云フコトニテ居リマス、總テ斯ウナリマスル、或ハ丁稚小僧ノ如キハ、酒ヲ賣ルコトガ出來ナイト云フコトニテ居リマス、賣ルコトガ出來ナイト云フコトニテ居リマス、大ニ差支ラズ生ズルデアラウ、故ニ是モ其者ニ對シテ、自用ニ供スルモノデナケレバ、賣ルコトニテ居リマス、修正ヲ加ヘタノデアリマス、其他ハ總テ原案ノ通、可決ヲ致シマシタ、又政府委員ニモ、反覆質問ヲ遂ゲマシタコトガ、政府委員ノ精誠ニ付イテハ、同意ヲ表スルガ、唯取締ヲ實行スルコト云フ上ニ付イテハ、甚ダ困難ナル、併ナガラ絶對ニ反對ハ致サヌト云フ答辯デゴザイマシタ、此段ヲ御報告申シマス

○花井卓藏君(三百七番) 質問ガアリマス、法律ノ威信ノタメニ、家庭道德ノ問題ノタメニ、私ハ一ツ質問ヲシテ見タイ、誠ニ此根本君ニ對シテハ、其熱心ニ對シテ御氣

ノ毒ニ堪ヘヌノデアリマスカラシテ、ドウカ根本君ノ考ヲ行フヤウナ方法ニシタイト云フ趣意ニ於テ、質問ヲ致シマスカラ、安シテ御聽ヲ願ヒタイ、第一條ニ「未成年者酒類ヲ飲用シタルトキハ五十錢以下ノ科料ニ處ス」斯ウ書イテアル、無論科料ハ裁判所ニ於テ言渡サヌケレバナラヌ譯デアル、ソレカラ第二項ニ「飲用ノ爲所持スル酒類及器具ハ行政ノ處分ヲ以テ之ヲ沒收ス」トアル、既ニ行政ノ處分ト云フコトニテアル、孟ニ酒ヲ入レテ持テ居ル分ケケハ、裁判所ヘ行カズニ、警察署ヘ行ッテ、酒ノ沒收ト云フコトハ變デスカラ、警察署ヘ行ッテ、警察官ノ前テ打棄テサセルトカ何トカスルコト云フ、御趣意デアラウト思ヒマスカラ、僅カニ五十錢ノ科料ヲ科スルコト云フト、犯罪ノ上ニ於テハ微々タル犯罪、ソレニ對シテ裁判所ヘ引張ッテ行カレ、警察署ヘ引張ッテ行カレサウシテ此法律ノ目的ヲ達シヤウト云フ事柄ハ、近頃流行ノ微罪ノ檢舉ト云フヤウナ政府ノ方針トモ、違ッテ居ルヤウニ考ヘル、況ヤ酒類ヲ沒收スルコト云フコトハ、ドウ云フ方法ニシタルカ、政府ノ實行ノ意味モ殆ド分ラヌノデアル、其邊ノ御審議ハ委員會ニ於テモ、無論アツタコト、思ヒマスガ、果シテサウ云フ御審議ガアツタカナカッタコト云フコトガ、ソレカラ第二項ニ「親權ヲ行フ者其ノ飲酒ヲ制止セザルトキハ一圓以下ノ科料ニ處ス」ト書イデゴザイマスガ、未成年者ト雖モ往來ヲ歩クコトヤ、他人ノ家ヲ訪フコトヲ、法律ハ羈束シテハナイカラ、自由自在ト見ナケレバナラヌ、所ガ自分ノ俸ハ少シ酒ガ好キラシト云フヤウナ親ハ自分モ罰セラレ伴ニモ罰セラレ、タメニ内外一歩ヲ出ル折ニハ、一々附イテ行カヌケレバナラヌヤウナ心配ヤ、面倒ヲ生ズル、此心配ヤ面倒マデモシテ、サウシテ大キイ罪ナラバ宜シウゴザイマスガ、斯ル微罪ヲ舉ゲナケレバナラヌト云フ程ノ必要ガ、果シテアルノデアルカ若シアルノナラバ、事實上統計上ノ證據ヲ示シテ戴キタイト云フコトガ、ソレカラ第三條ニ「未成年者タルヲ知リテ酒類ヲ飲用セシメ又ハ之ヲ販賣若ハ給與シタル者ハ十圓以下ノ罰金ニ處ス」斯ウ書イテアリマスガ、酒ヲ飲マシタト云フ事柄ニ付イテ、此罰金ヲ科セラレ、併ナガラ酒ヲ賣マシタト云フ者ニ對シテハ、何等ノ制裁モナイ規定ニナッテ居リマスガ、賣ル者ガアルカラ買フ者ガアル、詰リ賣ル者ガ一番酷イノデアルノニ、其方ハ不問ニ附シテ、獨リ飲マシタ分ケケテ制敗スルコト云フ事柄ハ、果シテ如何ヤナル趣意デゴザイマセウカト云フコトヲ一ツ御尋ネシタイ、ソレカラ未成年者ト云フモノハ、一歳ヨリ二十歳ニ至ルマデガ未成年者ナルデアルカラ、此未成年者ト云フ者ノ限度ト云フモノモ、示サナケレバナラヌト思フ、我現行刑法ノ規定ニ依ルト、未成年者ノ中ニモ、十六歳未満ノ幼者ト云フモノハ、人ヲ殺スノ罪ヲ犯シテモ、其罪ヲ論セズト云フコトニ

モ、法律ハ酌量減刑ヲ與ヘルト云フ規定ヲシテ居ル、所ガ此法律ハ僅カニ酒ヲ飲シタト云フコトデ、犯罪人トシテ裁判所ニ捕ヘラレ、サウシテ又前科者ト議ハレ、學校ハ前科者ヲ入レルト云フコトハ出來ヌト云フコト、之ヲ拒絕スル、其邊ノ害惡ヲ考ヘテ見マスレバ、實ニ由々シキ結果ヲ生ジシハナイカト云フコトヲ私ハ恐レル、政府ニ於テハ果シテ此根本君ヲ満足セシムルヤウナ、根本君ガ誠實ニ熱心ニ此案ヲ提出セル、ニ付イデハ、私ハ同情ニ堪ヘナイ、ドウカ此熱心ト正直ヲ無シナイヤウニ、行政命令ヲ以テ、若クハ家庭道德ノ方針ニ於テ、内務省、文部省、農商省、逓信省、海軍省、各該省長官、若クハ人ヲ罪ニシナイヤウナ長イ名案ト云フモノハ、ナイデアリマセウカ、新知識ノ多い處デアリマスカラ、此位ノ智慧ハ問題ヲ解クハナイト信ジマスカラ、私ハ此問題ハ無論家庭道德ノ一問題デアリデ、法律ノ問題デアリデ、中小路君ノ顔モ見ヘテ居ル、ソレカラ熊谷君ナドノ顔モ見エルノデ、此等ノ連中ハ私ノ最も能ク知ッテ居ル人デゴザイマスカラ、此位ノ考案ノナイ答ハナイト思ヒマス、若シ是ガナカッタナラ、誠ニ御氣ノ毒デアルガ、根本君ノ案ヲ通過サセラレヌト云フ結果ニナリハセヌカト思ヒマス、誠ニ根本君ニ親切ニシテ、ソレカ

ノ毒ニ堪ヘヌノデアリマスカラシテ、ドウカ根本君ノ考ヲ行フヤウナ方法ニシタイト云フ趣意ニ於テ、質問ヲ致シマスカラ、安シテ御聽ヲ願ヒタイ、第一條ニ「未成年者酒類ヲ飲用シタルトキハ五十錢以下ノ科料ニ處ス」斯ウ書イテアル、無論科料ハ裁判所ニ於テ言渡サヌケレバナラヌ譯デアル、ソレカラ第二項ニ「飲用ノ爲所持スル酒類及器具ハ行政ノ處分ヲ以テ之ヲ沒收ス」トアル、既ニ行政ノ處分ト云フコトニテアル、孟ニ酒ヲ入レテ持テ居ル分ケケハ、裁判所ヘ行カズニ、警察署ヘ行ッテ、酒ノ沒收ト云フコトハ變デスカラ、警察署ヘ行ッテ、警察官ノ前テ打棄テサセルトカ何トカスルコト云フ、御趣意デアラウト思ヒマスカラ、僅カニ五十錢ノ科料ヲ科スルコト云フト、犯罪ノ上ニ於テハ微々タル犯罪、ソレニ對シテ裁判所ヘ引張ッテ行カレ、警察署ヘ引張ッテ行カレサウシテ此法律ノ目的ヲ達シヤウト云フ事柄ハ、近頃流行ノ微罪ノ檢舉ト云フヤウナ政府ノ方針トモ、違ッテ居ルヤウニ考ヘル、況ヤ酒類ヲ沒收スルコト云フコトハ、ドウ云フ方法ニシタルカ、政府ノ實行ノ意味モ殆ド分ラヌノデアル、其邊ノ御審議ハ委員會ニ於テモ、無論アツタコト、思ヒマスガ、果シテサウ云フ御審議ガアツタカナカッタコト云フコトガ、ソレカラ第二項ニ「親權ヲ行フ者其ノ飲酒ヲ制止セザルトキハ一圓以下ノ科料ニ處ス」ト書イデゴザイマスガ、未成年者ト雖モ往來ヲ歩クコトヤ、他人ノ家ヲ訪フコトヲ、法律ハ羈束シテハナイカラ、自由自在ト見ナケレバナラヌ、所ガ自分ノ俸ハ少シ酒ガ好キラシト云フヤウナ親ハ自分モ罰セラレ伴ニモ罰セラレ、タメニ内外一歩ヲ出ル折ニハ、一々附イテ行カヌケレバナラヌヤウナ心配ヤ、面倒ヲ生ズル、此心配ヤ面倒マデモシテ、サウシテ大キイ罪ナラバ宜シウゴザイマスガ、斯ル微罪ヲ舉ゲナケレバナラヌト云フ程ノ必要ガ、果シテアルノデアルカ若シアルノナラバ、事實上統計上ノ證據ヲ示シテ戴キタイト云フコトガ、ソレカラ第三條ニ「未成年者タルヲ知リテ酒類ヲ飲用セシメ又ハ之ヲ販賣若ハ給與シタル者ハ十圓以下ノ罰金ニ處ス」斯ウ書イテアリマスガ、酒ヲ飲マシタト云フ事柄ニ付イテ、此罰金ヲ科セラレ、併ナガラ酒ヲ賣マシタト云フ者ニ對シテハ、何等ノ制裁モナイ規定ニナッテ居リマスガ、賣ル者ガアルカラ買フ者ガアル、詰リ賣ル者ガ一番酷イノデアルノニ、其方ハ不問ニ附シテ、獨リ飲マシタ分ケケテ制敗スルコト云フ事柄ハ、果シテ如何ヤナル趣意デゴザイマセウカト云フコトヲ一ツ御尋ネシタイ、ソレカラ未成年者ト云フモノハ、一歳ヨリ二十歳ニ至ルマデガ未成年者ナルデアルカラ、此未成年者ト云フ者ノ限度ト云フモノモ、示サナケレバナラヌト思フ、我現行刑法ノ規定ニ依ルト、未成年者ノ中ニモ、十六歳未満ノ幼者ト云フモノハ、人ヲ殺スノ罪ヲ犯シテモ、其罪ヲ論セズト云フコトニ

モ、法律ハ酌量減刑ヲ與ヘルト云フ規定ヲシテ居ル、所ガ此法律ハ僅カニ酒ヲ飲シタト云フコトデ、犯罪人トシテ裁判所ニ捕ヘラレ、サウシテ又前科者ト議ハレ、學校ハ前科者ヲ入レルト云フコトハ出來ヌト云フコト、之ヲ拒絕スル、其邊ノ害惡ヲ考ヘテ見マスレバ、實ニ由々シキ結果ヲ生ジシハナイカト云フコトヲ私ハ恐レル、政府ニ於テハ果シテ此根本君ヲ満足セシムルヤウナ、根本君ガ誠實ニ熱心ニ此案ヲ提出セル、ニ付イデハ、私ハ同情ニ堪ヘナイ、ドウカ此熱心ト正直ヲ無シナイヤウニ、行政命令ヲ以テ、若クハ家庭道德ノ方針ニ於テ、内務省、文部省、農商省、逓信省、海軍省、各該省長官、若クハ人ヲ罪ニシナイヤウナ長イ名案ト云フモノハ、ナイデアリマセウカ、新知識ノ多い處デアリマスカラ、此位ノ智慧ハ問題ヲ解クハナイト信ジマスカラ、私ハ此問題ハ無論家庭道德ノ一問題デアリデ、法律ノ問題デアリデ、中小路君ノ顔モ見ヘテ居ル、ソレカラ熊谷君ナドノ顔モ見エルノデ、此等ノ連中ハ私ノ最も能ク知ッテ居ル人デゴザイマスカラ、此位ノ考案ノナイ答ハナイト思ヒマス、若シ是ガナカッタナラ、誠ニ御氣ノ毒デアルガ、根本君ノ案ヲ通過サセラレヌト云フ結果ニナリハセヌカト思ヒマス、誠ニ根本君ニ親切ニシテ、ソレカ

ラ政府委員ニ親切ニシテ、ツレカラ未成年者竝ニ其親ニ親切ニスルト云フ趣意ニ於テ、最モ善意ナル質問ヲスルノデアリカラ、其御答辯ニ依ッテハ、本案ガドウニテモナリマスカラ、詳細ナル御答アラシコトヲ希望致シマス

○森田卓爾君(二百四十一番) 御答ガナケレバ、議題ニナッテ居リマスカラ、私ハ意見ヲ述ベヤウト思ヒマス

○議長(松田正久君) 少シ……山縣伊三郎君

(政府委員山縣伊三郎君登壇)

○政府委員(山縣伊三郎君) 唯今花井君ノ御尋ネニ對シテ、御答ヲ致シマスガ、此取締ノ點ニ至ッテハ、餘程之ハムツカシイノデアリマス、丁度唯今御述ベニナル通ノ次第デアリマシテ、之ハ當局者ニ於テモ、非常ニ困難問題デアラウト思ヒマス、併シ酒ヲ禁スルト云フコトハ、未成年者ニ禁ズルト云フコトハ、誠ニ宜イ御趣旨デアラウト、斯ウ云フ譯デ、此案ニ贊成シテデアリマスガ、取締ハ誠ニムツカシイコトデアリマス

(政府委員澤柳政太郎君登壇)

○政府委員(澤柳政太郎君) 唯今花井君ノ御質問ニ御答ヲ致シマスガ、是ハ委員會ニ於テモ、御質問ガアリマシテ、御答ヲ致シ置キマシタガ、一般ノ未成年者ニ付キマシテハ、文部省ノ方ノ側ニ付イテハ、何等ノ處置モ採リマセヌガ、學校ノ生徒ニ對シマシテハ、學校ニ於テツレツレ、飲酒ヲ禁止スルト云フ方法ヲ採ッテ、十分ニ其手段ヲ盡シテ居ル次第デアリマス、ツレツレ御答ヲ致シマス

(花井卓藏君ニ委員長ノ御答ハドウデス「ト呼フ」)

(鈴置倉次郎君登壇)

○鈴置倉次郎君(三百十六番) 本員ハ帝國議會ノ體面ヲ保ツ上カラ、此滑稽的法律案ニ反對ノ意志ヲ表明致シマス(「ヒヤ」「ト呼フ者アリ」)衆議院ハ教科書ノ編纂所デハナイノデアアル、御經ヲ製造スル所デハナイノデアアル、國定教科書ニ反對ノ意向ヲ有ッテ居ラル、トコロノ根本君ガ、立法ノ手續ヲ以テ教科書ヲ作ラウト云フノハ、吾々ハ解スルコトガ出來ナイノデアリマス、根本君ノ是ハ法律デアデ、五十錢以下ノ云フ制裁ガアルカラ、教科書デハナイト云ハレカ知リマセヌガ、私ハ是ハ教科書以下デアアル、教科書ナラバ學校ノ生徒ガ之ヲ讀ムケレドモ、法律トシテアル以上ハ、誰モ讀マナイ、而モ是ハ實行ガ出來ナイニ至ッテハ、教科書ノ效力ガモナインデアリマス、曩ニ根本君ノ提議ニ係ッテ、貴衆兩院ヲ通過致シマシタコロノ喫煙禁止法ノ實際ニ就イテ分ルノデアリマス、何等ノ效力ガ實際ニ行ハレテ居ラヌト云フコトハ、根本君自身モ御承知デアラウト思フデアリマス(根本正君「ノウ」「ト呼フ」)根本君ハ先日此演壇ニ登ッテ、提出ノ理由ヲ説明スル當時ニ、牛込デ書生ガ二人燒死シタ、アレハ多分酒ヲ飲ンデ寢タカラ、燒死シタノデアラウト云フ、應測ヲ以テ提出ノ理由ノ一つトサレタニ至ッテハ、驚クニ堪ヘヌノデアアル、モウ少シ餘計酒ヲ飲ンデ、起キテ居ッタル火事ニ遭ハナイカ知ラヌノデアアル(笑聲起ル)斯ル應測ヲ揮ッテ立法ノ理由トナサル、ニ至ッテハ、吾々ハ感服スルコトガ出來ナイノデアリマス、成程酒ヲ飲ンデガ宜イカ、飲マナイガ宜イカト云ヘバ、是ハ未成年者ニ限ラズ、衆議院議員デモ、飲マナイガ宜イカモ知ラナイ、ツレハ修身問題デアデ、立法事項デハナイノデアリマス、酒ノタメニ身ヲ過ルト云フモノハ、寧ろ青年書生デアデ未成年者ニハ甚ダ少ナイ未丁年ノ書生ニハ斷ジテナイ位ナモデアリマス、若シ假ニアルトシタコロガ、是等ノ取締ハ唯今政府委員モ云ハレル如ク、決シテ付クモノデハナイ、五人カ十人ノ僅カニ一年カ若クハ二年位ニ、犯罪ヲ發見スルニ止マルデアラウト私ハ信ズルノデアリマス、根本君ハ有名ナル教育家デアアル、聖人ヲ以テ自ラ任居ラレバ、サウデアリマスガモウ少シ願ハ「コンモンセン」ノ發達アラシコトヲ望ムノデアリマス(笑聲起ル)聖人ノ教ヲ以テ、帝國議會ノ問題トナサンナド、云フコトハ、甚ダ閉口千萬デアリマス、此次ニハイツレ朝寢ハ勉強ニ

害ガアルカラ、朝寢禁止法案ガ出ルカモ知ラナイ(笑聲起ル)饅頭ハ子供ノ蟲ニ障ルカラ、饅頭禁止法案ヲ出サル、カモ知ラナイ(笑聲起ル)有ラユル衛生問題、教育問題、修身問題、德義問題、社交問題ヲ取ッテ總テ法律ヲ以テ之ヲ規定シヤウト云フニ至ッテハ、殆ド底止スルトコロヲ知ラナイノデアリマス、法律全能主義ヲ以テ、法律ナラ何デモ出來ルト云フ考デ、無暗ニ法律ヲ濫發セラレヌハ、取モ直サス法律ヲ輕蔑スルノデアリマス、寧ろ四書五經ヲ以テ法律ノ效力アラシメタ方ガ宜カラウト思フノデアリマス、殊ニ委員會ガ修正ヲシテ、吉凶儀式ノ場合ハ此限リニアラズト云フ特例ヲ設ケタ、如何ナル意味デアアルカ、吾々解スルコトガ出來ナイノデアアル、此吉凶儀式ト云フコトハ、之ヲ執行スルトコロノ警察官、若クハ司法官ガ如何ニ解スルノデアアルカ、テデ法律上ノ要具ヲナシテ居ラヌノデアアル、吉凶儀式ト云フノハ、強チ冠婚葬祭ニハ限ラヌノデアアル、學校ノ落成式ハ如何デアアル、學校ノ卒業式ハ如何デアアル、村社ノ祭禮ハ如何デアアル、此儀式ト云フ範圍ハ、如何ニ之ヲ執行スル人ガ解釋スルデアラウカ、一人以上寄ッテ或事ヲ致セバ、ツレカ或ハ儀式ニナルカ知ラナイノデアアル、吾々ハ斯ル滑稽的、詰ラナイ問題ノタメニ、三百議員ガ假令十分間タリトモ、時間ヲ浪費スルコトヲ惜ムノデアリマスカラ、長クハ申シマセヌ、ドウゾ満場一致ヲ以テ、此滑稽的議案ヲ廢案ニナランコトヲ希望致シマス

(討論終結「ト呼フ者アリ」)

(根本正君登壇)

○根本正君(百七十六番) 諸君、私ガ此説明ヲセズトモ、諸君ハ既ニ唯今ノ御演說ヲ聽イテ、此議場ノ外ニアッタ御話デト御承知ニナッテ居ルト私ハ信ジマスカラシテ、餘リツレニ其辯明ヲセズニ、簡單ニ之ヲシテ置カウト思ヒマス、唯今誠ニ輕イ言葉ヲ御使ヒナリマシテ、諸君ニ御告ゲニナリマシタガ、實ハ是ハ私ハ相濟マヌトコロノ言葉デアナイカト思フノデス、私ガ此未成年者ノ禁酒法案ヲ作リマシタ趣意ハ、教育勸語ニアル德光其心ヲ一ニスルト云フトコロノ意味ヲ、私ハ探ッテ之ヲ作ッタモノデアアルノデス、(笑聲起ル)今日此文明ノ社會ニ於テ最モ大切ナルコトハ、此人民ノ程度ヲ高メルト云フノデ、即チ水平線ヲ高メルト云フノデ、是迄ノ智識ガ、例ヘバ十アツタモノヲ二十ニシテ、誰モ彼モ二十ニスル、日本ノ金持ハ千圓ガ金持ト思ッタノガ、皆五萬圓ヅ、ニスルト云フ意味デアアル所謂一ニスルト云フ、所謂高メルト、日本帝國ノ水平線ヲ高メテ、世界列強ノ左ニ出ヅシテ日本帝國ハ列強ノ右ニ出ヅルト云フノ意味デアアルデス、此法案ニ就キマシテ喫煙禁止法案ハ、殆ド徒勞ナント云フコトヲ御述ベニナリマシタガ、是ハ內務省ノ調査ヲ御覽ニナラナイ、即内務省ノ調査ヲ見マスルト云フト、三十二年度ハ一萬六千二百三十四人、四年度ハ一萬六千六百一十一人、三十五年ハ二萬二千三百六十二人、昨年ハ二萬何千人ト云フコトニナッテ、即チ此人等ハ煙草ヲ喫マズ、親ヨリ送ラレタルモノモ、斯ウ云フトコロニ使ハズシテ、紙ヤ筆ヲ以テ立派ナ人ニナルトコロノモノニナッタノデアアル、ツレガ實行ガ出來ナイトカ、何トカ云フガ、ツレハ多クノ人デアアルカラ、實行ノ出來ナイ人モアリマセウケレドモ、免モ角モ是デケノ人ハ惡ルイト悟ッテ、其注意ヲ受ケタモノデアリマス、實ニ此問題タルヤ、今日ハ國家ノ生存ニ關係シテ居ル問題デアリマス、(笑聲起ル)私ハ是ヲ法律ニスルト云フコトハ、斯ウ云フ譯デアアルノデス、昔封建時代ニ在ッテ私ガ育ッテ分ニハ、何所ニ往ッテ學校ヘ往ッテカ宜イカ、往カヌガ惡ルイカト云フ譯デアナイ、今日ハ普通教育ハ無用謝ッテ村ノ費用デアラウトカ、郡ノ費用デアラウトカ、縣ノ費用デアラウトカ、尙大キクナレバ、國庫ヨリ出ス、即チ五千萬人ノ稅ノ中ニハ出シテ居ルノデアリマセヌカ、斯ノ如ク金ヲ國庫ヨリ出ス以上ハ、之ニ制裁ヲ付ケテ、立派ナ人ニ育ツルノガ、國家ノ義務デアアル、ドナタデモ金ヲ出シテ教育ヲサセヌノニ其金ノ代リニ帽子ヲ買フツカ、時計ヲ買フツカ云ツタラ、金ヲ出ス答ハアリマセヌ、國庫ニモ今日數千萬圓以上ノ金ヲ出ス以上ハ、即チ日本人ヲシテ滿洲ノ野ニ在ッテモ、世界ノ大敵ニ捷ツト云フコトノ意味デアアル、ツレハ何

カラ來タカト云フ、即チ心ヲ一ニシテ、我邦ヲシテ我物トスルニ云フ譯アリマス、諸君、殊更ニ唯今御話ニナタ我敬愛ナルトコロ同僚ノ御方ニ申述ベルガ、此子供テス、此未成年者ノ人ヲ見タ時分、アノ人子供ト思フハナラヌト思フ、私ハ日本帝國ノ子弟ハ、皆私ノ子供ト思フ、若シ此中デ一人デモ酒飲ガ出來、若モ一人デモ落第シタナラバ、私ハ私ノ子供ガ落第シタト思フ、若モ私ノ子供ガ落第シタナラバ、私ハ相濟マヌノデハアリマセヌカ、ドウカ此未成年者ハ子供ノ御方ハ、自分ノ子供ト思フハズ、國家ノ子供トアルト云フコトニ、赤心ヲ有テ戴キタイト思フ、サウシテ又先刻御話ノ燒死シタ人ガ、ドウトカ斯ウトカ、之ニ就イテハ茲ニ新聞ノ切抜モアリマス、是ハ輕卒ニ貫ツタ譯デハナイ、是ハ體育會長ノ高島平三郎君ト云フ、極ク親切ナ正シイ人ガ、私ニ態ニ送ツタ來タ、茲ニ書イタル通、酒ヲ飲シテ醉テ出來タコトアル、即チ私ノ子供ガ燒死シタト私ハ思フ、サウ云フ風ニ取テ吳レナイデ、アレハ他人ノ子供トアルト思フハナラヌ、日本帝國ノ人ガ、何故ニ亞米利加ニ往クコトガ出來ナイカト云フニ、放蕩ノ人ガ偶々往カラシテ、其人ノタメニ旅行免狀ガ取レナイノアル、即チ少數ノ人ノタメニ、大多數ノ人ガ困テ居ル、又亞米利加國ニ於テ、支那人ヲ千八百八十五年カラ入レナイト云フコトニナタノハ、ドウ云フ譯カト云フニ、支那人四億ノ民ガ皆惡ルイノデハナイ、少數ノ二千九百二十ノ人ガ甚ダ酒ヲ飲過ギタリ、不道徳ナルコトヲスルカラ、多數ノ人ガ困難ヲスルノアル、此未成年者ヲシテ立派ナ人トナシムルコト云フコトハ、國家ノ義務アル、恐ラク先刻御話ニナタ人ハ、御子サンガナイ御方デアラウト思フ、子ヲ持テ知ル親ノ恩、ト云フコトガアリマスガ、私ハ四人子ガアリマスガ、子程可愛イモノハナイ、諸君モドウカ御子サンガ無クデモ、御隣リノ御子サンハ、アランダノ御子サンデアルト思フ戴キタイ、シテ見レバ先ヅ東京ニ折角金ヲ持テ來テ、煙草ヲ喫ムトカ、蕎麥屋ニ往テ蕎麥ヲ喰ベルト云フコトハ宜イケレドモ、ソレト同時ニ酒ヲ飲シタリ、或ハ牛店ニ往ツタリ、又イロ／＼ノ所ニ往グト云フコトニナタナラバ、決シテ親孝行ハ出來マセヌ、ドウカ此事ニ就イテ花井君ノ御名論モアリマシタケレドモ、亞米利加デアラウ法律ヲ見マス、是ハイロ／＼ニナタ居リマスガ、亞米利加ノメレーランド洲ノ法律ハ、二十一歳以下デ酒ヲ飲ムト、其罰金デガ四圓以上四十圓以下ト云フコトニナタ居ル、日本ハ物ガ廉イカラ五十錢位ニシタアリマス、是ハ實際ニ於テ結構ナ法律デアデ、成程ノ一々實行スルコトハ出來ナイカモ知レマセヌガ、併ナガラ私ガ曾テ亞米利加ニ於テ、何モ學ビマセヌケレドモブリーマント洲ノ大學校デハ、國法デ酒ヲ禁ジテアル、併ナガラ飲ミニ往ク人ガアル、其人ハ裏手ノ方カラ往テ飲ム、併シ五百人モアル中デ、飲ム人ハ一人シカナイ、私ナドハ到頭飲マナイ、即チ公然ト往テ飲ムスルト隱レテ飲ムトハ、大變ニ違フ、斯ウ云フ風ダト親ニ往行スルモノガ多ク出來、國家ニ忠ヲ盡ス者モ多ク出來、此日本帝國ヲシテ世界列強ノ右ニ出シムルコト云フコトハ、此未成年者禁酒法ニアルト思ヒマス、是ハ此後ニ反對ノ演說ガゴザイマシテモ、ソレハ決シテ御聽入ニナルコトナク、ドウツ満場一致ヲ以テ御贊成アラフコトヲ願ヒマス

○議長(松田正久君) 討論終結ノ動議ニ贊成者ガアリマスカ
(贊成々々ト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 定規ノ贊成者ガアルト認メマス、本案ノ二讀會ヲ開クヤ否ヤノ決ヲ採リマス、本案ノ第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者
○議長(松田正久君) 能ク分リマセヌカラ、今度ハ反對ノ方ノ起立ヲ願ヒマス、即チ本案第二讀會ヲ開クベカラストスル諸君ノ、起立ヲ請ヒマス
起立者

(「多數」ト呼ビ「少數」ト叫フ者アリ)
○議長(松田正久君) 議長ニ於テハ、開クベカラストスル、本案ニ反對ノ意見ガ多數ト認メマス

○根本正君(百七十六番) 議長——異議ガアリマス、異議ヲ申立デマス
○議長(松田正久君) 異議ノ申立デニ贊成者ガアリマスカ
(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) ソレデハ異議ノ申立デニ贊成ノ御方ハ立ッテ、其意ヲ表シテ貫ヒタイ、——然レバ記名投票ヲ以テ決シマスカラ、閉鎖ヲ致シマス——是カラ投票ヲ致シマスガ、第二讀會ヲ開クベシトスル御方ハ、白木札ヲ持テ御出ナサイ、開クベカラストスル御方ハ青木札ヲ持テ御出ナサイ——點呼ヲ始メマス
(書記氏名ヲ點呼ス)

○議長(松田正久君) 投票漏ハアリマセヌカ、開鎖——投票ヲ計算致シマス
(書記官投票ノ數ヲ計算ス)

○議長(松田正久君) 投票ノ答案ヲ報告致シマス
(林田書記官長朗讀)

出席總員 二百零六
可トスルモノ 九十七
否トスルモノ 百零九

○議長(松田正久君) 少數ナルヲ以テ、本案ハ二讀會ヲ開カザルモノト決シマス——議事日程第十九水利組合條例中改正法律案ノ第一讀會ヲ開キマス、朗讀ハ省略シマス、齋藤良輔君

第十九 水利組合條例中改正法律案(齋藤良輔君外 一名提出) 第一讀會

水利組合條例中左ノ通改正ス
第五十條第二項ニ左ノ但書ヲ加フ

但償還期限三年以内ノモノハ此限ニアラス
○齋藤良輔君(二百四十九番) 誠ニ簡單ナ案デゴザイマスカラシテ、此處デ申述ベマス、是ハ簡單ナ但書ヲ加ヘルノ案デゴザイマス、其理由ハ精シウ書イテゴザイマシテ、又參考書ニモ認メテアリマスカラ、御覽下サレバ、即チ讀シテ字ノ如クデ分ル譯デアリマスカラ、別ニ喋々説明ヲ要スルマデモナイコト、考ヘマス、ドウツ皆御贊成ヲ願ヒタウゴザイマス、併シ或所デ聞キマスレバ、政府デハ徹頭徹尾之ニ反對ト云ヒマスレドモ、誠ニソレハ甚ダ酷ナコトデアリマシテ、一方ハ市制町村制ニ此除外例ヲ置キマシテ、サウシテ此水利組合條例バカリ除クト云フコトハ、甚ダ酷ナ譯デアリマシテ、實地ハ即チソレニ當ル人ガ、飽クマデモ承知ノコトデゴザイマスカラ、ドウツ御贊成アラフコトヲ希望致シマス

○恆松隆慶君(百五十九番) 此案ハ前ニ水利云々ト云フ委員ガ、設置シテゴザイマスカラ、其方ヘ付託セラレンコトヲ願ヒマス
(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 恆松君動議ノ如ク、前委員ニ付託スルコトニ御異議ハアリマセヌカ
(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 然ラバ前委員ニ付託スルコトニ決シマス——議事日程第二十郡制廢止法律案ノ第一讀會ヲ開キマス、朗讀ハ省略シマス、尾見濱五郎君

第二十 郡制廢止法律案(尾見濱五郎君提出) 第一讀會

郡制ハ之ヲ廢止ス

(尾見濱五郎君登壇)

○尾見濱五郎君(二十七番) 諸君、唯今恆松君カラ簡單ト御註文ガゴザイマシタカラ、最モ簡單ニ此要領ヲ述ベマス、此郡制ノ、私ガ抑、此郡制廢止ノ法律案ヲ提出シタ理由ニ付イテハ、此實施以來、發布ハ二十三年ノ五月、其後實施シタ曉ニ弊害ガアツテ、初メテ三十二年ノ三月ニ、又之ヲ改正致シマシマス、茲ニ實施シテ何十回トヤリマシタコトハ、私ガ述ベルマデモナイ、賢明ナル諸君ハモウ既ニ御分リニナッテ居ルケレドモ、職務權限トシテ郡制ノ發展ガ出來ナイ、發展ノナイモノハ、無用ノ長物デアル、多クハ此職務權限ニ付イテハ云ヒマセヌケレドモ、併シ御話ノ順序トシテ、此經費ニ付イテハ、諸君ニ訴ヘナケレバナラス、此經費ハ政府ノ調査ニ係リテ見ルトコロガ、明治三十六年度ヲ以テ、私ガ抑、正確ナリト、本員ハ認メルデス、其認メル高ガ幾ラト云フト、全國ヲ通シテ五百三十六萬八千九百二十六圓也、之ヲ郡別ニシテ二郡平均高九千九百七十九圓也、之ヲ細カニシテ我輩ノ村ニスルト、百三十圓五錢七厘也、斯ノ如キ負擔ガアル、制度上カラ云ッデモ、經費ノ上カラ云ッデモ、無用ノ長物ヲシテ、今日郡制ノ、ドウデゴザイマス、郡制ノ權能ハ如何ニ活動スルカ、活動ノ途ガアルカ、運用スルカハ、私ガ申スマデモナイノデゴザイマス、ソレデ其外ニ民力休養ヲ大ニシナケレバナラス、民力休養ヲ大ニシナケレバナラス、況ヤ諸君、軍國多事ノ秋デハアリマスカラ、軍國多事ノ秋ニ於テ、諸君ガ賢明ナル諸君ガ、滿場ノ諸君ガ、政黨改派ニ拘ハラズ、國家問題トシテ認メタ諸君ガ、不必要ナリト認メタ無用ノ長物ノ制度ヲ、今日廢セシメバ既往ニ鑑ミ將來ニ慮リ、此制度ヲ廢止セザレバ今日何ヲ以テカ、民力休養ノ大ナルコトハ、是ヨリアリマスカラ、本員ハ信ジマス、ソレデ茲ニ於テ廢止スルガ、是非私ハ即チ本員ハ賢明ナル諸君ニ訴ヘマス——賢明ナル諸君ニ訴ヘマスヨ、是非私ハ國家ノ最モ焦眉ノ急ノ急ナル時機ト考ヘマスカラ、何卒賢明ナル諸君ハ、本員ハ國家ノため、衷情ノ溢ル、トコロノ衷情ニ依ッテ、是非御贊成アラシコトヲ、偏ニ希望致シマス

(贊成々々)ト呼フ者アリ

○恆松隆慶君(百五十九番) 本案ハ十八名ノ委員ヲ選ンデ、調査セシメルコトヲ願ヒマス

(贊成々々)ト呼フ者アリ

○議長(松田正久君) 恆松君ノ動議ノ如ク、十八名議長指名ノ委員ニ付託スルコトニ、御異議アリマセヌカ

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(松田正久君) 御異議ガナケレバ、右ノ如ク決定致シマス、議事日程第二十一ハ提出者ヨリ議事ノ延期ヲ請求シテアリマスカ、御異議アリマセヌカ

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(松田正久君) 然ラハ議事日程第二十一ハ、議事ヲ延期致シマス——諸君ニ、御諮リヲ致シマスルガ、議員小林仲次君ヨリ病氣ノため、二十四日ヨリ二十八年一月二十五日マデ、請假ヲ申出ニナリマシタガ、許可シテ御異議アリマセヌカ

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(松田正久君) 御異議ガナケレバ許スコトニ致シマス——報告ガアリマス

(書記朗讀)

議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ
國本培養ニ關スル建議案
提出者 恆松 隆慶君

東尾 平太郎君 青地 雄太郎君
藤 金 作君 松浦 五兵衛君
島津 良知君 中倉 萬二郎君
荻野 芳藏君 後藤 文一郎君
内山 吉太郎君 遠藤 良吉君
長谷部 倉藏君 根本 正君
神崎 東藏君 田村 惟昌君
井手武右衛門君 齋藤 宇一郎君
清水 隆德君 佐々木 正藏君
星野 仙藏君 高橋 金治君
井上 精一郎君 河井 金長君
渡邊 敬昌君 河上 赴城君
淺野 順平君 原 上 英君

河上 赴城君 田中 喜太郎君
武市 庫太郎君
平島 松尾君
覆本 治郎右衛門君
川島 龍藏君
梅野 初實君
佐治 幸平君
伊夫 資弼君
清水 松三郎君
植木 元太郎君
横井 甚四郎君
井上 甚太郎君
湯山 壽介君
松田 吉三郎君

外交文書報告ニ關スル建議案
提出者 久保田與四郎君
指定セラレタル委員左ノ如シ
郡制廢止法律案

元田 肇君 濱名 信平君
後藤 文一郎君 植場 平君
青地 雄太郎君 藤澤 幾之輔君
井上 精一郎君 野上 嘉平君
岡井 藤之丞君 高橋 安爾君
尾見 濱五郎君 島田 三郎君

○議長(松田正久君) 次回ノ議事日程ハ、追テ公報ヲ以テ御通知ニ及ヒマス、本日ハ是ニテ散會致シマス
午後五時三分散會

衆議院議事速記第十六號正誤

頁	段行	誤	正
七八下	三八	同筆異文	同
七九上	五	如何ニ	同
同	一八	行動	同
同	一八	公道	同
八〇	上	同	同
同	三二	勞スルノ	同

暗黒ナル鑑定
暗黒ノ怪物ナル鑑定
熟考
皆無
保田氏
保田式
弄スルノ